

令和8年度

河川維持修繕事業

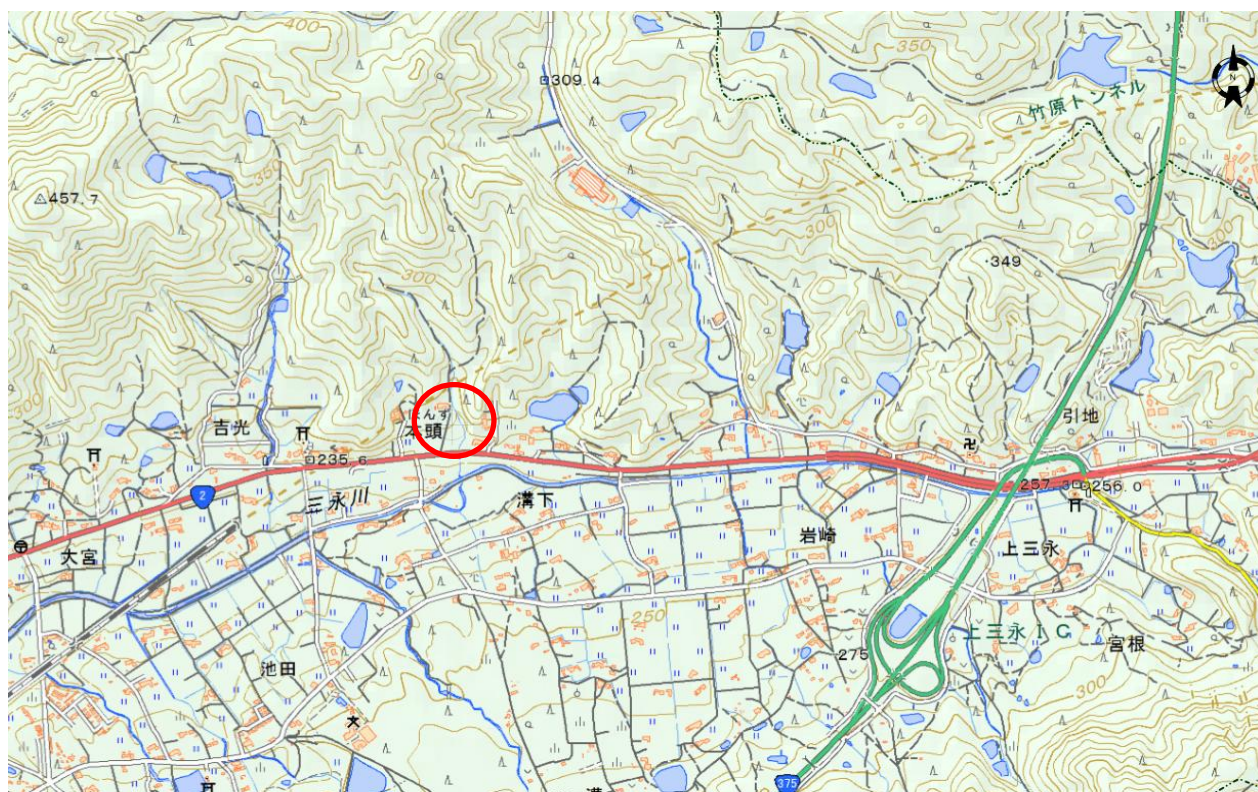
下三永排水路修繕工事その2

仕様書

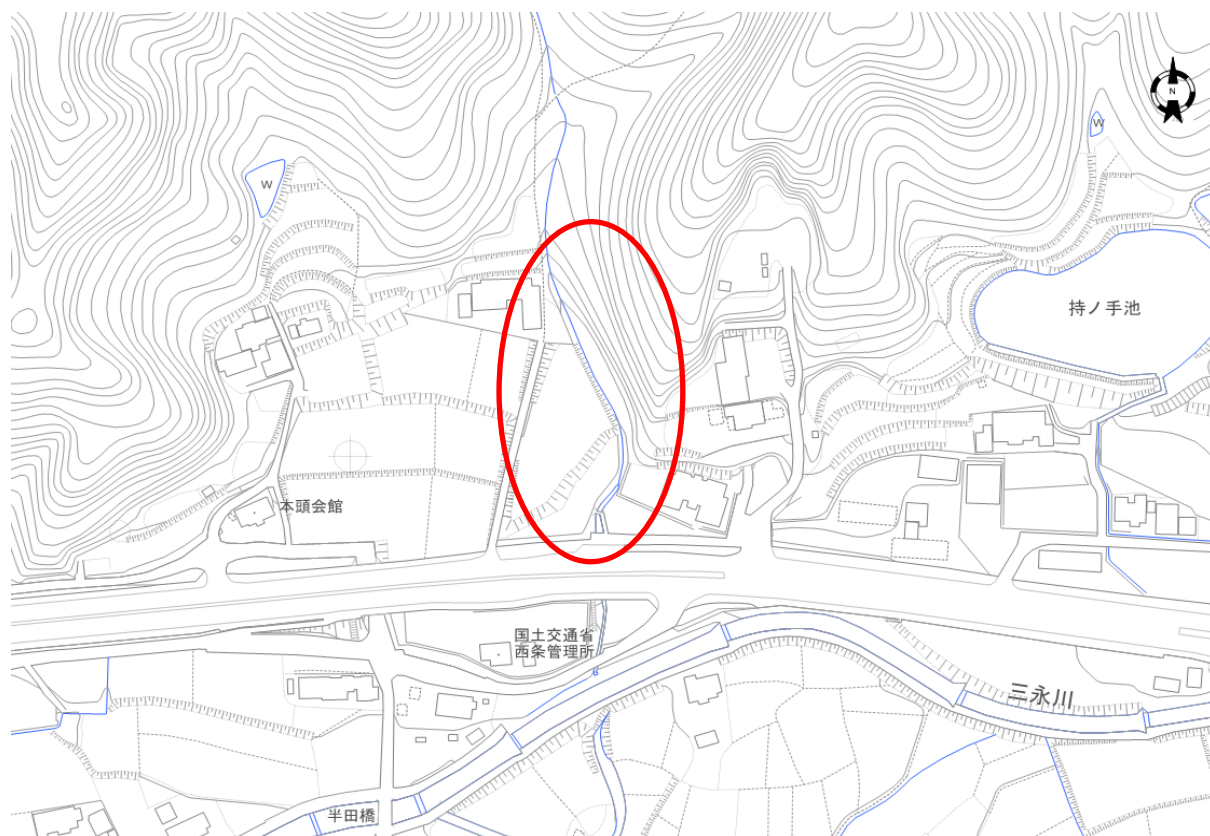
施 工 場 所 東広島市西条町下三永

【下三永排水路修繕工事その2】

広域図



詳細図



特 記 仕 様 書

(令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2)

第1章 総則

1. 適用
2. 前払金
3. 現場代理人の兼務
4. 履行報告
5. 官公庁等への手続き等
6. 工事中情報共有システム（発注者指定型）
7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正
8. 主任（監理）技術者及び現場代理人の配置について
9. 法定外の労災保険の付保
10. 週休2日適用工事等 週休2日
11. 建設副産物の取り扱いについて

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料
2. 品質規格証明資料等

第3章 施工条件

1. 安全対策
 - (1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
2. 盛土・埋戻土
 - (1) 流用土(工事内流用)
 - (2) 購入土(搬入)(新材料)(農地)
3. 建設副産物
 - (1) 建設発生土(搬出)（建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)）

第4章 施工管理

1. 出来形管理
 - (1) 表層工及び道路面に天端が接する構造物

第5章 その他

1. 工事関係書類
2. 工事写真
3. 疑義の解決等
4. 仮設工
5. すりつけ工
6. 暗渠排水の有無（農地）
7. 工事の確認（農地）

特記仕様書

第1章 総則

1. 適用

本工事の施工にあたっては、「土木工事共通仕様書（令和7年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）」及び東広島市制定の第15編下水道編(最新版)に基づいて実施しなければならない。
この場合においては、次のとおりとする。

- (1) 「広島県」とあるのは「東広島市」と読み替える。（ただし、第1編第1章第1節1-1-1-26第10項、第1編第1章第2節1-1-2-1第3項、1-1-2-8第1項、1-1-2-9第1項、1-1-2-10第1項、1-1-2-11第1項、第6項、第8項、1-1-2-14第2項、1-1-2-16第1項、第3項、第2編第1章第3節2-1-3-1、第3編第1章第2節3-1-2-3第2項においては読み替えない。）
- (2) 「建設工事請負契約約款」とあるのは「東広島市の建設工事請負契約約款」と読み替える。
- (3) 「土木工事監督規程」とあるのは「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と読み替える。
- (4) 「土木工事検査規程」とあるのは「東広島市建設工事検査規程」と読み替える。
- (5) 「建設工事執行規則第19条の1」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第19条第1項」と、「建設工事執行規則第41条の2」とあるのは「東広島市建設工事執行規則第41条第2項」と読み替える。
- (6) 「広島県契約規則第2条の1」とあるのは「東広島市契約規則第2条第1項」と読み替える。
- (7) 「土木工事検査技術基準」とあるのは「東広島市の「土木工事検査技術基準」」と読み替える。
- (8) 「低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と読み替える。
- (9) 「広島県の建設工事入札参加資格」とあるのは「東広島市の競争入札参加資格」と読み替える。
- (10) 広島県の「建設業者等指名除外要綱」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱」と「建設業者等指名除外要綱別表第18号」とあるのは東広島市の「建設業者等指名除外基準要綱別表第22号」と読み替える。
- (11) 「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領」と、「建設工事における低入札価格調査制度事務取扱要綱第10条」とあるのは「東広島市低入札価格調査制度事務取扱要領第11条」と読み替える。
- (12) 「県発注工事等における暴力団排除のための契約制限要綱」とあるのは「東広島市建設工事暴力団等排除要綱」と読み替える。
- (13) その他

編	章	節	条	見出し	項	特記及び追加仕様事項
1	1	2	5	工事の下請負	3から6まで	適用しない。
1	1	2	14	施工管理	1	適用しない。
1	1	2	16	環境対策	4	適用しない。
1	1	3	3	現場代理人及び主任技術者又は監理技術者	5から6まで	適用しない。
1	1	3	4	下請負及び契約の制限	1(2)	適用しない。
1	1	3	5	主要資材の購入		適用しない。
1	1	3	7	契約後VE工事		適用しない。
1	1	3	9	県産材の活用	(2)	適用しない。
1	1	3	10	工事現場の現場環境改善等		適用しない。
1	1	3	11	現場環境改善（ウィークリースタンス）の実施	(4)[2]から[7]まで	適用しない。
3	1	1	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	1	2	工程表		適用しない。
3	1	1	7	工事完成図書の納品	2から6まで	適用しない。
3	1	1	8	技術検査	3から5まで	適用しない。
3	1	2	1	請負代金内訳書		適用しない。
3	1	2	2	工程表		適用しない。
3	1	2	5	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	2	6	提出書類	2	適用しない。
3	1	3	1	工事完成図書の納品		適用しない。
3	1	3	2	技術検査	2	適用しない。

2. 前払金

契約金額が50万円以上の建設工事の場合は前払金を請求することができる。前払金は請負代金の

40%以内とする。また、契約に当たって契約約款特約事項第22項により中間前払金を選択するものにあつては、中間前払金は請負代金の20%以内とする。その他、前金払・中間前払金の適用は次の要領による。

- ・建設工事請負代金前金払実施要領
- ・建設工事請負代金中間前金払実施要領
- ・東広島市余裕期間制度適用工事に係る事務取扱要領

3. 現場代理人の兼務

- 1 現場代理人の兼務については、「技術者等の適正配置について」によるものとする。
 - 2 発注者は、受注者からの申請に基づき、兼務する各工事の内容、工程等を勘案し、現場代理人の兼務について承認の適否を決定し、承認する場合は現場代理人兼務承認書により、承認しない場合は現場代理人兼務非承認書に承認しない理由を記載の上、速やかに受注者に通知する。
 - 3 発注者は現場代理人の兼務について、次に掲げる事由に該当すると認めたときは、現場代理人兼務承認取消書により、その承認を取消すものとする。
 - (1) 兼務を予定する工事の発注者が兼務を承認しないことが明らかになったとき
 - (2) 兼務を承認した日から起算して14日(東広島市の休日を定める条例(平成元年東広島市条例第6号)第1条第1項に規定する市の休日を除く。)を経過した後においても、兼務先の発注者が兼務を承認したことを証する書面の写しが提出されないとき
 - (3) 兼務申請において、重要な事項について虚偽の申告をし、又は重要な事実の申告を行わなかったことが判明したとき
 - (4) 兼務の承認後、重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠ったことが判明したとき
 - (5) 著しい状況の変化により、兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - (6) その他、発注者が兼務を承認することが適当でなくなったとき
 - 4 重要な事項について虚偽の申告を行う等、不適切な申請を行った者、又は、兼務の承認後に重要な事項や重大な状況の変化について報告を行わない等、必要な報告を怠った者に対しては、請負契約に基づく是正措置の請求や指名除外等の必要な措置を行うことがある。
- ※ 同一町内における町とは西条町、八本松町、志和町又は高屋町にあつては昭和49年4月20日前の町の区域とし、黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町又は安芸津町にあつては平成17年2月7日前の町の区域とする。

4. 履行報告

履行報告の提出にあたっては、実施工程表と平面図(施工済み箇所を着色)又は、進捗状況が確認できる写真を添付すること。なお、月締め報告とし、翌月7日までに提出すること。

5. 官公庁等への手続き等

受注者は、関係官公庁及びその他の関係機関との諸手続きにおいて許可、承諾等を得た場合はその書面(写し)を提出するものとし、更新手続き(許可内容が同じもの)の場合は、届出等の鑑のみとする。

6. 工事中情報共有システム(発注者指定型)

- (1) 本工事は、工事中情報共有システムの対象(発注者指定型)である。
- (2) 工事中情報共有システムを利用するにあたり、発注者に連絡の上、利用申込すること。
- (3) 本工事で使用する情報共有システムは次のとおり。

広島県工事中情報共有システム(一般社団法人 広島県土木協会)

<http://www.hdobokuk.or.jp/koujijyouhoushisutemu2.html>
- (4) 工事中情報共有システム利用に必要な費用は設計金額に含まれている。
- (5) 利用にあたっては「東広島市発注工事における広島県工事中情報共有システム利用実施要領」に基づくこと。
- (6) 運用にあたっては「広島県工事中情報共有システム運用ガイドライン」に基づくこと。

この場合においては、次のとおりとする。

 - 1) 「1.3.適用する基準」のうち、「土木工事監督規定(広島県)」および「土木工事監督実施要領(広島県)」は「東広島市建設工事監督事務取扱要綱」と、「土木工事検査規定(広島県)」とあるのは「東広島市建設工事検査規定」と、「土木工事検査技術基準(広島県)」とあるのは「土木工事検査技術基準(東広島市)」と読み替えるものとする。
 - 2) 「CAD製図基準(国土交通省)」および「CAD製図基準に関する運用ガイドライン(国土

交通省)」は適用しない。

3) 「4. 検査」は適用しない。

4) 検査は、発注者と協議のうえ、紙媒体による検査と電子検査の併用とすることができるものとする。

5) 受注者は、工事中情報共有システムにより処理した工事完成図について、電子成果品として納品するほか、紙の成果品も納品すること。

7. 熱中症対策に資する現場管理費の補正

(1) 本工事は、工事現場の熱中症対策に資する経費に関して、現場管理費の補正を行う工事である。

(2) 工期(工事の始期日から工事の終期日までの期間で、準備期間、施工に必要な実日数、不稼働日、後片付け期間の合計をいう。なお、検査期間13日、年末年始6日間(12月29日～1月3日)、夏季休暇3日間(国民の祝日である山の日次の日から土曜日、日曜日、振替休日を除く3日間とする。)、工場制作のみを実施している期間、工事全体を一時中止している期間は含まない。)期間中の真夏日の状況に応じて、変更契約時に現場管理費の補正を行うものとする。

(3) 真夏日とは、日最高気温が30度以上の日をいう。また、日最高暑さ指数(WBGT)が25度以上の日をいう。

ただし、夜間工事のみの場合は、作業時間帯の最高気温または最高暑さ指数(WBGT)を対象とする。

(4) 気温の計測箇所及び結果は、施工現場から最寄りの気象庁の地上気象観測所の気温または環境省が公表している観測地点の暑さ指数(WBGT)を用いることを標準とする。

(5) 受注者は、工事期間中における気温の計測箇所、用いる計測値及び計測期間(計測開始日、計測終了予定日)を明記した施工計画書を工事着手前に提出し、計測結果を工事完成時までに監督職員に提出すること。

(6) 受注者は、計測終了日について、工事完成時までに監督職員と協議するものとする。

(7) 積算方法は次のとおりとする。

1) 補正方法

ア 受注者より提出された計測結果の資料を基に、補正値を算出し現場管理費率に加算する。
なお、現場管理費率の補正は「積雪寒冷地域で施工時期が冬期となる場合の補正」、「緊急工事の場合」及び本補正値を合計し、2%を上限とする。

イ 真夏日率＝工期期間中の真夏日÷工期

ウ 補正値(%)＝真夏日率×1.2

2) 補正値の計算結果は、パーセント表示で小数点3位を四捨五入して2位止めとする。

(8) 受注者より、熱中症対策に資する現場管理費の補正が不要である旨の協議があった場合は、補正を行う工事から対象外とすることができる。

(9) 検査職員から修補の指示があった場合、修補期間は対象外とする。

8. 主任(監理)技術者及び現場代理人の配置について

東広島市発注工事における主任(監理)技術者及び現場代理人の配置についての取り扱いは、「技術者等の適正配置について」によるものとする。

9. 法定外の労災保険の付保

1 本工事において、受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

2 受注者は、建設工事請負契約約款第47条に基づき、法定外の労災保険の契約締結をしたときは、その証券又はこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。

3 法定外の労災保険は、政府の労働者災害補償保険とは別に上乘せ給付等を行うことを目的とするものであり、(公財)建設業福祉共済団、(一社)全国建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、(一社)全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、契約を締結しているものとする。

10. 週休2日適用工事等 週休2日

本工事は、週休2日適用工事(発注者指定型)であり、「東広島市週休2日適用工事等実施要領(最新版)」に従うこと。

なお、実施要領に基づき提出する必要のある様式「休日取得計画表」は「検査課HP>施工関連資料>週休2日適用工事等の実施について」に掲載している。

11. 建設副産物の取り扱いについて

本工事における建設副産物の取扱いについては、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

4 工事現場の管理体制

受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。

5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成

受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。

※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。

なお、対象となる工事は請負代金額が100万円以上、または建設発生土の搬出が500m³以上の工事を対象とする。

(1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壤汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項

(1) 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。

(2) 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。

(3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適

正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項

6 運搬業者への通知

受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。

7 確認結果票の掲示及び公表

受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

8 確認結果票の保管

受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。

9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求

受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。

- (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
- (2) 建設発生土の搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
- (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
- (4) 建設発生土の搬出量
- (5) 建設発生土の搬出が完了した日

10 建設発生土の搬入元への受領書の交付

受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

11 受領書の内容確認

受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。

12 受領書の保管

受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。

13 建設発生土の最終搬出先までの確認

受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9(1)～(5)に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。

- (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
- (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
- (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
- (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出ししないもの）

第2章 工事材料

1. 見本・品質証明資料

受注者は、次に示す材料又は監督職員が指示する材料について、見本又は品質を証明する資料を、材料を使用するまでに監督職員に提出するものとする。また、材料の購入は監督職員の確認を受けた後に行うものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	

2. 品質規格証明資料等

受注者は、工事に使用した次に示す材料又は監督職員が指示する材料の品質を証明する試験成績表、性能試験結果、ミルシート等の品質規格証明書を監督職員に提出するものとする。

区 分	材 料 名	摘 要
プレキャスト製品	セメントコンクリート製品一般	J I S製品以外
その他	レディーミクストコンクリート	

第3章 施工条件

1. 安全対策

(1) 交通誘導警備員・警戒船・保安要員

交通誘導警備員 ・ 交通誘導警備員は見込んでいない。ただし、現場条件の変更等により、交通誘導警備員の配置が必要となった場合には、事前に監督職員と協議を行った上で変更対象とする。

2. 盛土・埋戻土

(1) 流用土(工事内流用)

本工事の施工により発生する土のうち、 463m³(地山土量) については当該工事の施工に流用するものと見込んでいる。

(2) 購入土(搬入)(新材料)(農地)

本工事では、 240m³(ほぐし) の土砂購入を見込んでいる。

3. 建設副産物

(1) 建設発生土(搬出) (建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積))

当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)のいずれかに搬出するものとする。また、搬出先として、運搬費と受入費(平日の受入費用)の合計が最も経済的になる建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地(一時たい積)を見込んでいる。したがって、正当な理由がある場合を除き残土処分に要する費用(単価)は変更しない。

ただし、災害復旧工事において、市が公募により決定した「災害発生土民間受入先」と受入について土質や搬出スケジュール等の協議が整えば、搬出先を「災害発生土民間受入先」に変更する場合がある。

当該工事で見込んでいる再資源化施設、運搬距離

砂質土

(名称) シンクコンサルタント株式会社田万里リサイクルプラント

(所在地) 竹原市田万里町字西小寺11358

(運搬距離) 3.2 k m

第4章 施工管理

1. 出来形管理

(1) 表層工及び道路面に天端が接する構造物

本工事において、路面に天端が接する構造物の出来高管理は下記のとおり行うこと。なお、下記以外の項目については、広島県制定「土木工事施工管理基準(令和7年8月)」に基づいて実施しなければならない。

工 種	測定項目	規格値	測定基準	測定箇所	摘 要
道路面に天端が接する構造物(コンクリートブロック工、コンクリート擁壁工、側溝工等)	基準高さ▽	±30	施工延長40m(測点間隔25mの場合は50m)につき1箇所、延長40m(又は50m)以下のものは1施工箇所につき2箇所。		

第5章 その他

1. 工事関係書類

(1) 工事関係書類の作成は、東広島市建設工事関係書類作成要領「土木工事編」によるものとする。

(2) 工事関係書類の提出は、「契約関係書類」1部、「施工管理書類」は、工事打合せ簿による場合は2部、その他による場合は1部とする。

2. 工事写真

工事写真の撮影に当っては、広島県制定「写真管理基準(令和7年8月)」によるものとし、納品に当っては、電子媒体又は紙媒体、情報共有システム登録のいずれかとする。

なお、電子納品物は「広島県電子納品実施要領」に準拠し、作成すること。

3. 疑義の解決等

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項または、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員と協議し決定すること。

4. 仮設工

仮設工（任意）については、事前に設置方法を施工計画書にまとめ、監督職員へ提出すること。
なお、仮設方法については、正当な理由がある場合は、請負代金額の変更対象とする。

5. すりつけ工

すりつけ工は現地との整合を確認し、施工方法及び数量を事前に監督職員と協議すること。

6. 暗渠排水の有無（農地）

現場作業着手前に、当該農地の既設暗渠排水の有無を確認すること。既設暗渠排水がある場合は、位置及び現在の排水機能について地権者等による立会確認を行うこと。

7. 工事の確認（農地）

当該農地の施工箇所及び仮設箇所、作業ヤード等は、現場作業完了後に地権者等による立会確認を行うこと。また、確認結果を監督職員に提出すること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
河川修繕		式		1	レベル1
河川土工		式		1	レベル2
掘削工		式		1	レベル3
掘削	砂質土	m3		250	レベル4
路体(築堤)盛土	砂質土	m3		40	レベル4
法面整形工		式		1	レベル3
法面整形(切土部)	砂質土	式		1	レベル4
法面整形(盛土部)	砂質土	m2		1	レベル4
残土処理工		式		1	レベル3
土砂等運搬	土砂	m3		230	レベル4
残土等処分	土砂	m3		230	レベル4
法面工		式		1	レベル2
防草コンクリート	切土法面	式		1	レベル3
防草コンクリート	切土法面	m2		87	レベル4
防草コンクリート	盛土法面	m2		3	レベル4
擁壁工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3

工事数量総括表

頁0 -0002

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
床掘り	砂質土	式		1	レベル4
埋戻し	砂質土	式		1	レベル4
基面整正	砂質土	式		1	レベル4
重力式擁壁		式		1	レベル3
重力式擁壁	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m		14	レベル4
積ブロック	控え35cm	式		1	レベル3
積ブロック	控え35cm 間知（粗面）	m ²		27	レベル4
胴込・裏込材(砕石)	RC-40	m ³		14	レベル4
ブロック基礎	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m		13	レベル4
1号天端コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m		6	レベル4
2号天端コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m		7	レベル4
調整コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m		13	レベル4
1号止壁	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	箇所		3	レベル4
2号止壁	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	箇所		1	レベル4
1号嵩上工	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	箇所		1	レベル4
排水工		式		1	レベル2
作業土工		式		1	レベル3
床掘り	砂質土	式		1	レベル4

工事数量総括表

頁0 -0003

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
埋戻し	砂質土	式		1	レベル4
基面整正	砂質土	式		1	レベル4
排水構造物工		式		1	レベル3
U型水路工 1000×1000×2000	標準L=2000	m		92	レベル4
U型水路工 1000×1000×1000	短切L=1000	m		4	レベル4
U型水路工 1000×1000×750	落差 L=750	m		15	レベル4
1号場所打水路	H=1000 W=1000	m		12	レベル4
2号場所打水路	H=1000 W=850	m		14	レベル4
角フリューム	KF500	m		2	レベル4
取水柵	H=1000 W=1000	箇所		2	レベル4
取水ゲート	H=1000 W=300	箇所		2	レベル4
1号集水柵	σ ck=18N/mm ²	箇所		1	レベル4
2号集水柵	σ ck=18N/mm ²	箇所		1	レベル4
吐口工	σ ck=18N/mm ²	箇所		1	レベル4
底張工	σ ck=18N/mm ²	箇所		1	レベル4
排水管敷設	VU φ 150	m		13	レベル4
舗装工		式		1	レベル2
コンクリート舗装工		式		1	レベル3

工事数量総括表

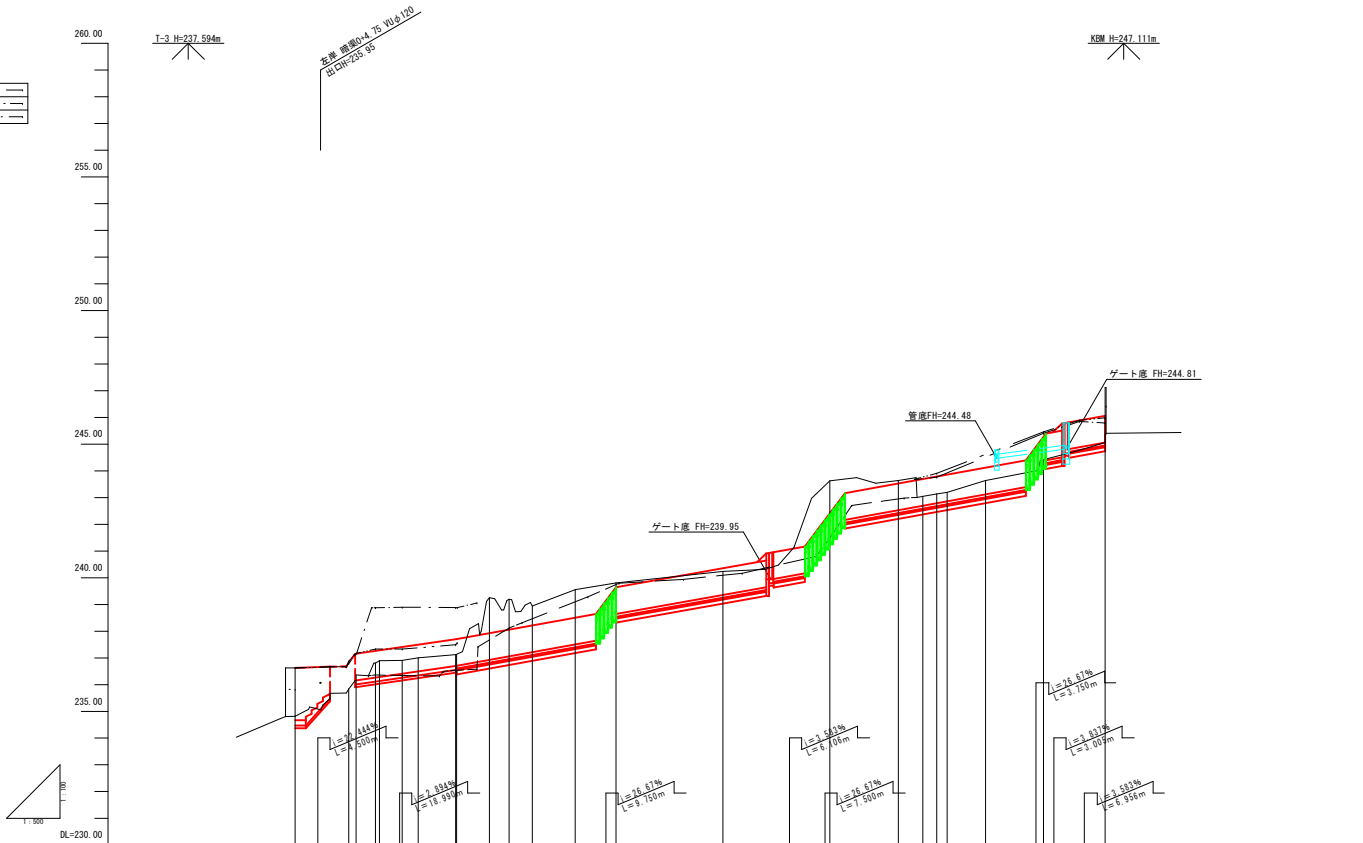
頁0 -0004

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
コンクリート舗装工	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m ²		145	レベル4
防草コンクリート	t=7cm	m ²		95	レベル4
付属物設置工		式		1	レベル2
防護柵工		式		1	レベル3
防護柵	転落防止柵 H=1100	m		11	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
工事用道路工		式		1	レベル3
工事用道路盛土	砂質土	式		1	レベル4
敷鉄板	22 × 1524 × 3048, 802kg/枚	式		1	レベル4
仮設排水路撤去		式		1	レベル3
既設大型土のう撤去	撤去・処分	式		1	レベル4
コンクリートキャンバス処分	t=10mm	式		1	レベル4
架樋工		式		1	レベル3
暗渠排水管	無孔管 φ 200	式		1	レベル4
水替工		式		1	レベル3
ポンプ排水	排水量 0(m ³ /h)以上40(m ³ /h)未満 作業時排水	式		1	レベル4
仮締切工		式		1	レベル4
* * 直接工事費 * *					

工事数量総括表

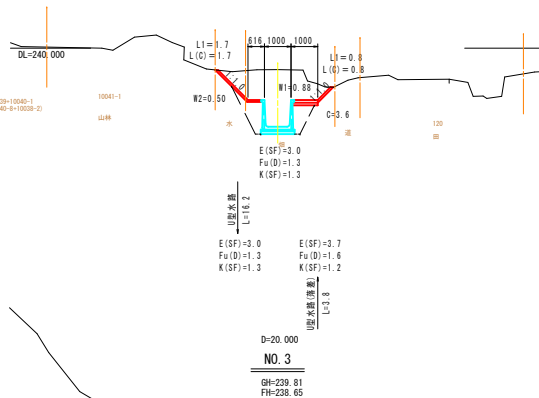
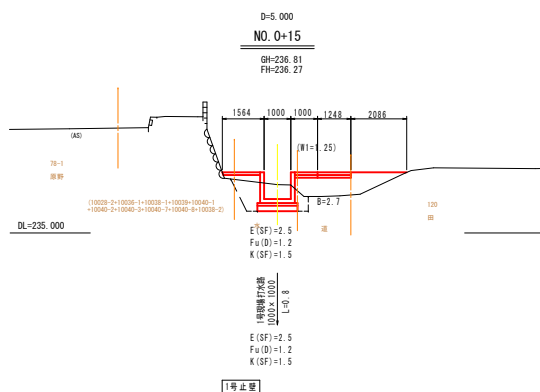
費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
運搬費					
運搬費		式		1	レベル2
運搬費		式		1	レベル3
仮設材運搬費		式		1	レベル4
共通仮設費率分					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分					
契約保証費					
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

凡 例	
河 床	——
右 岸	----
左 岸	----

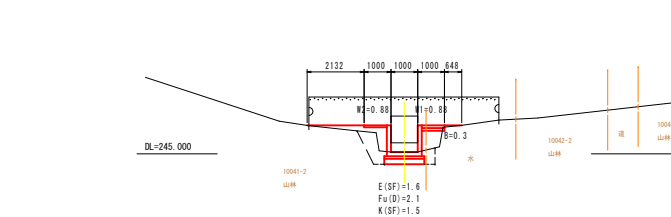
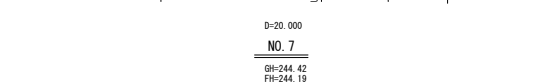


測 点	区 間 距 離	追 加 距 離	地 盤 高	左 岸 堤 防 高	右 岸 堤 防 高	河 床 高	勾 配	
							切 盛 土	堤 防 高
							高 水 位	河 床 高
							河 床 高	河 床 高
							河 床 高	河 床 高
M0.0	0.000	0.000	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
M0.0+10	10.000	10.000	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
M0.0+15	15.000	15.000	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
TP2	3.604	3.604	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
M0.1	4.231	4.231	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
TP3	2.995	2.995	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
M0.1+10	7.005	7.005	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
TP4	0.190	0.190	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
B05	6.122	6.122	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
M0.2	3.688	3.688	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
SP5	4.345	4.345	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
E55	8.032	8.032	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
M0.3	7.623	7.623	236.63	236.63	236.63	234.78	234.81	234.81
M0.4	20.000	20.000	240.24	240.24	240.24	238.36	238.36	238.36
M0.5	20.000	20.000	243.63	243.63	243.63	241.27	241.27	241.27
B06	12.821	12.821	243.64	243.64	243.64	242.53	242.53	242.53
SP6	4.579	4.579	243.64	243.64	243.64	242.53	242.53	242.53
M0.6	130.000	130.000	243.64	243.64	243.64	242.53	242.53	242.53
E56	1.962	1.962	243.64	243.64	243.64	242.53	242.53	242.53
TP7	7.168	7.168	243.64	243.64	243.64	242.53	242.53	242.53
M0.7	10.842	10.842	244.42	244.42	244.42	244.19	244.19	244.19
EP	11.510	11.510	245.41	245.41	245.41	245.06	245.06	245.06

工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	縦 断 図		
年月日	令和 8年 3月		
縮 尺	図示	図面番号	2/13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		



工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	横断図		
年月日	令和 8年 3月		
縮尺	S=1:100	図面番号	3/13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		



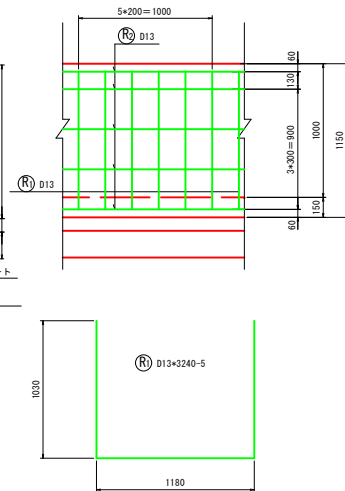
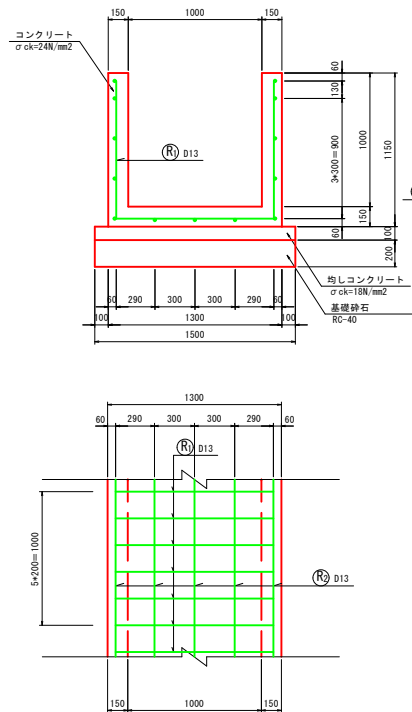
工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下3永排水路修繕工事その2		
図面名	横断図		
年月日	令和 8年 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	4/13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		

1号現場打水路

1000×1000 S=1:20

2号現場打水路

850×1000 S=1:20

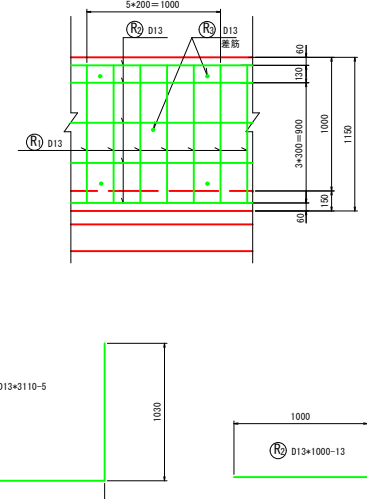
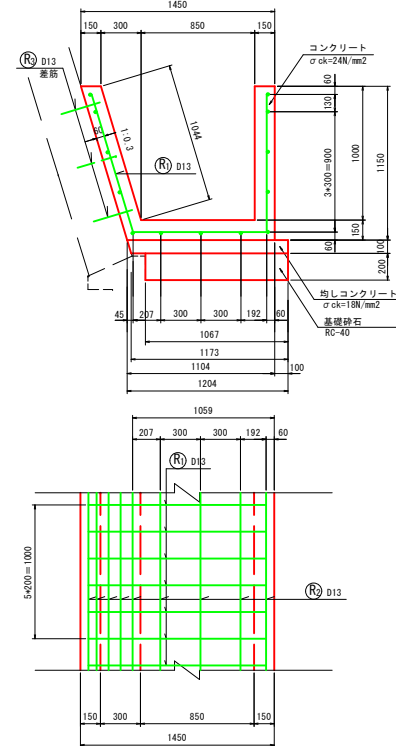


鉄筋重量表

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	一本重量 (kg)	重量 (kg)	備考
R1	D13	3240	5	0.995	3.224	16.120	
R2	D13	1000	13	0.995	0.995	12.935	
計						29.055 kg	

材料表 1号現場打水路

名 称	規 格	数 量
コンクリート	σ ck=24N/mm2	4.950 m3
型 枠	鉄筋	43.000 m2
均しコンクリート	σ ck=18N/mm2	1.500 m3
均し型枠		2.000 m2
基礎砕石	RC-40 t=200mm	15.000 m2
鉄筋	D13	290.550 kg



鉄筋重量表

種別	径	長さ (mm)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	一本重量 (kg)	重量 (kg)	備考
R1	D13	3110	5	0.995	3.095	15.475	
R2	D13	1000	13	0.995	0.995	12.935	
R3	D13	300	5	0.995	0.299	1.495	
計						29.905 kg	

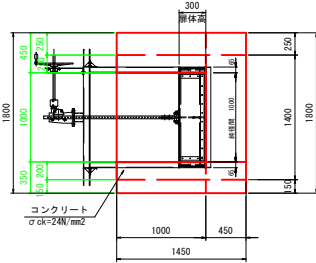
材料表 2号現場打水路

名 称	規 格	数 量
コンクリート	σ ck=24N/mm2	4.686 m3
型 枠	鉄筋	31.940 m2
均しコンクリート	σ ck=18N/mm2	1.189 m3
均し型枠		1.000 m2
基礎砕石	RC-40 t=200mm	10.670 m2
鉄筋	D13	299.050 kg

工事名	令和2年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	構 造 図		
年月日	令和 5年 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	5/ 13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		

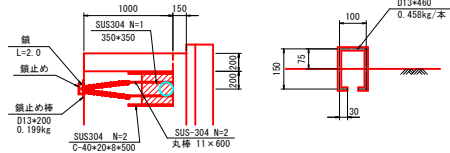
取水柵構造図

下流側断面図
(ゲート基礎)



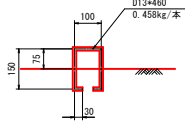
取水堰

S=1:30



鎮止め

S=1:10



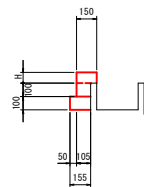
鉄筋重量表 (ステンレス)

SUS-304

種別	径 (mm)	長さ (m)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	一本重量 (kg)	重量 (kg)	概要
丸棒	11	600	2	0.754	0.452	0.904	
チャンネル	0.4	500	2	1.380	0.690	1.380	
40×20×8	0.4	500	2	1.380	0.690	1.380	
鋼板	0.4	350×350	1	3.170	3.170	3.170	
計							5.454

1号嵩上工

S=1:20

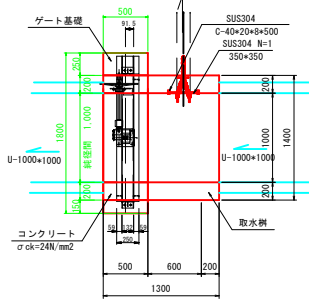


材料表 1号嵩上工

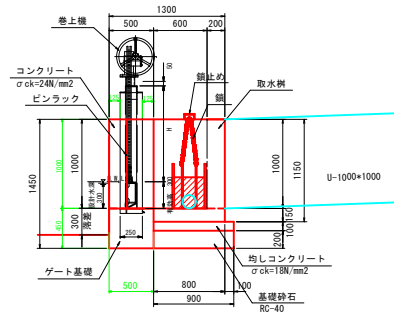
1m当り

H	コンクリート	型 枠	基礎砕石
0	0.011 m³	0.100 m²	0.155 m³
80	0.023 m³	0.260 m²	0.155 m³

平面図

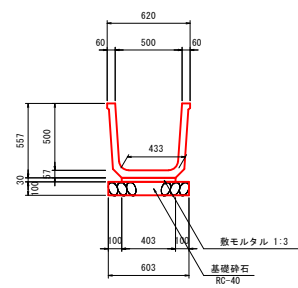


側面図



KF-500

S=1:20

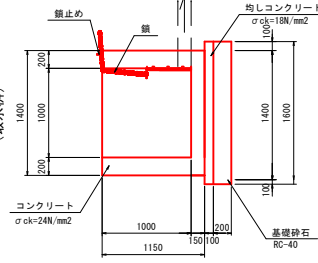


材料表 KF-500

10m当り

名 称	規 格	数 量
基礎砕石	RC-40 t=100mm	6.030 m³
数モルタル	1:3	0.121 m³
KF500		5.0 本

上流側断面図
(取水柵)



名 称	規 格	数 量
コンクリート	σ ck=24N/mm²	0.488 m³
型 枠	鉄筋	4.050 m²
均しコンクリート	σ ck=18N/mm²	0.128 m³
均し型枠		0.320 m²
基礎砕石	RC-40 t=200mm	1.44 m³
鉄筋	D13	29.802 kg
取水堰	SUS-304	5.454 kg
鉄筋	D13	0.657 kg
鋼		2.0 m

※ゲート及び基礎工は一般図のみとする

材料表 ゲート基礎 (参考)

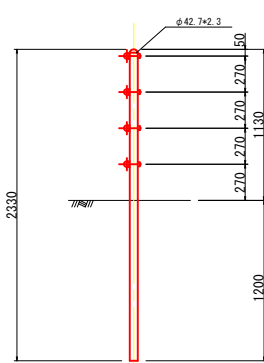
1箇所当り

名 称	規 格	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm²	0.805 m³
型 枠		4.220 m²

転落防止柵

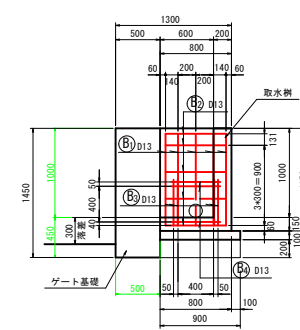
土中用

S=1:20

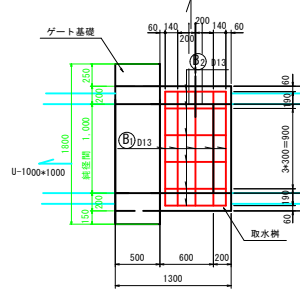


取水柵配筋図

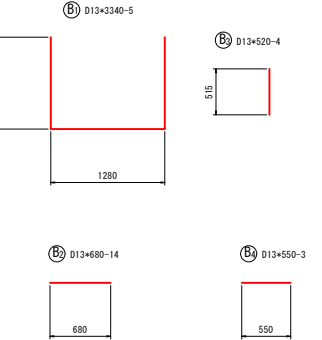
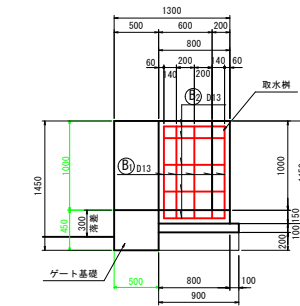
側面図



平面図



側面図



鉄筋重量表

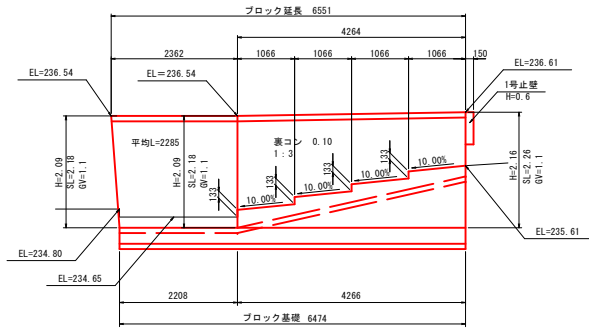
種別	径 (mm)	長さ (m)	本数 (本)	単位重量 (kg/m)	一本重量 (kg)	重量 (kg)	概要
B1	D13	3340	5	0.995	3.323	16.615	
B2	D13	680	14	0.995	0.677	9.478	
B3	D13	520	4	0.995	0.517	2.068	
B4	D13	550	3	0.995	0.547	1.641	
計						29.802 kg	

工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	構 造 図		
年月日	令和 8年 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	6/ 13
会社名			
事業名	東 広 島 市		

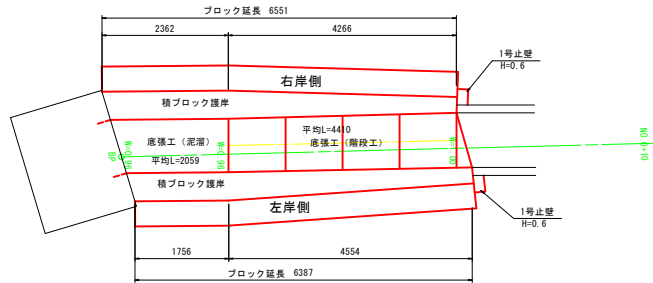
ブロック積展開図

S=1:50

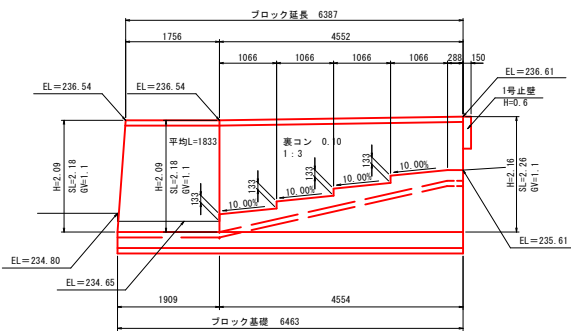
右岸側



平面図

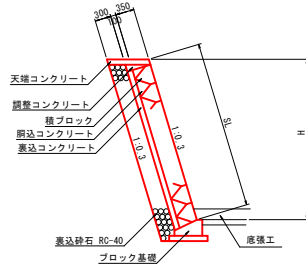


左岸側



ブロック積構造

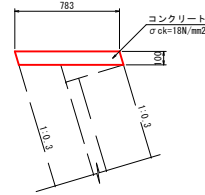
S=1:50



1号天端コンクリート

S=1:20

(左岸側)



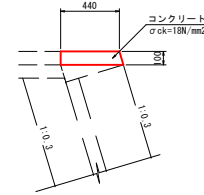
1号天端コンクリート 数量表 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.783
型 枠	小型構造物	m ²	2.088

2号天端コンクリート

S=1:20

(右岸側)

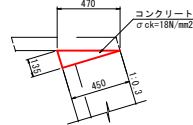


2号天端コンクリート 数量表 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.440
型 枠	小型構造物	m ²	2.044

調整コンクリート

S=1:20

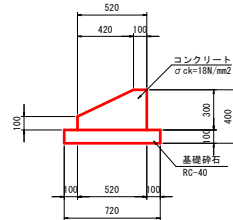


調整コンクリート 数量表 10m当り

名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.304
型 枠	小型構造物	m ²	1.350

ブロック基礎

S=1:20

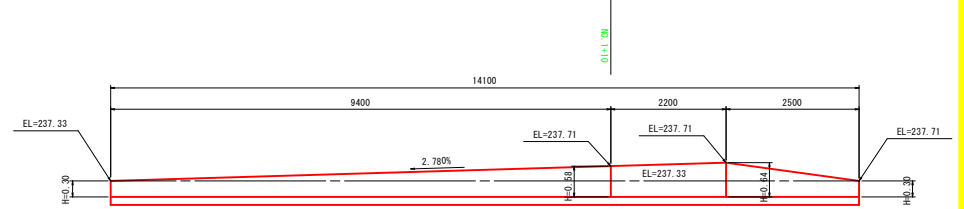


ブロック基礎 数量表 1.0m当り

名 称	規 格	単 位	数 量
コンクリート	σ ck=18N/mm ²	m ³	0.114
型 枠	小型構造物	m ²	0.400
基礎砕石	RC-40	m ²	0.720

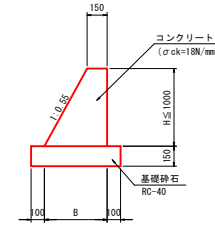
重力式擁壁展開図

W2-S-15-A-1 S=1:50



重力式擁壁

W2-S-15-A-1 S=1:20

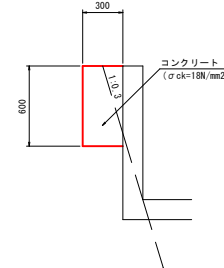


材料表 W2-S-15-A-1 1m当り

H(m)	B(m)	コンクリート(m ³)	型枠(m ²)	基礎砕石(m ²)
0.30	0.315	0.070	0.642	0.515
0.58	0.469	0.180	1.242	0.669
0.64	0.502	0.209	1.370	0.702

1号止壁

T=150 S=1:20

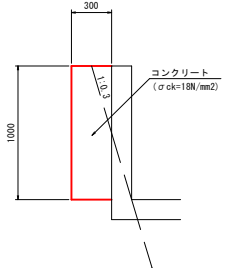


材料表 止壁工 1箇所当り

種別	コンクリート(m ³)	型枠(m ²)
1号	0.027	0.450
2号	0.045	0.750

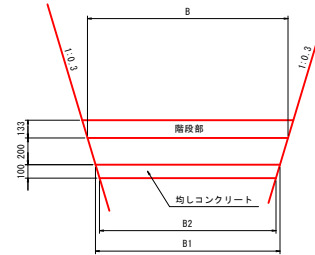
2号止壁

T=150 S=1:20



底張工

S=1:20



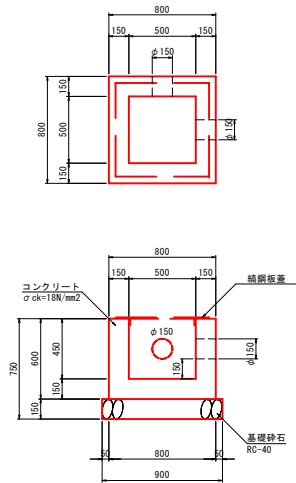
材料表 底張工 1m当り

B(m)	B1(m)	B2(m)	コンクリート(m ³)	均しコンクリート(m ²)
0.96	0.84	0.78	0.180	0.081
1.00	0.88	0.82	0.188	0.085

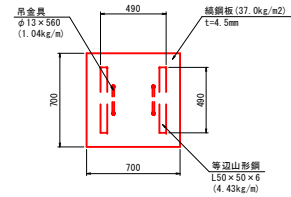
工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	構 造 図		
年月日	令和 8年 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	7 / 13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		

1号集水桝

S=1:20



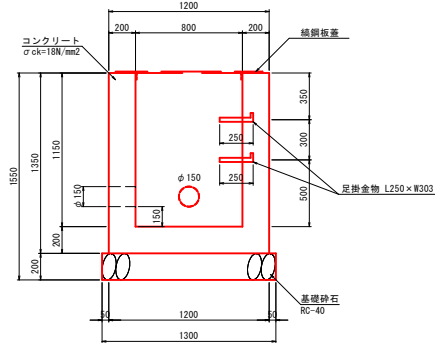
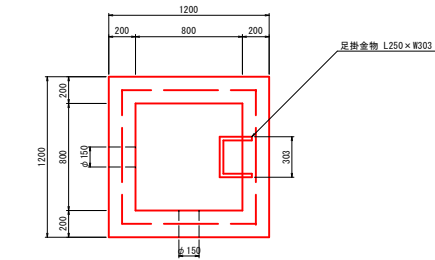
鋼鋼板蓋



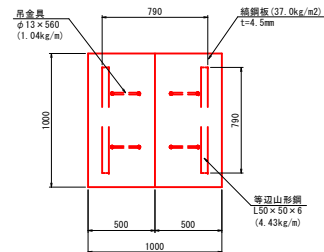
1号集水桝 数量表		1箇所当り	
名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.272
型 枠	小型構造物	m²	3.120
基礎砕石	RC-40, t=150mm	m²	0.810
鋼鋼板	t=4.5mm	kg	18.130
取手(吊金具)	φ13mm, L=560mm	kg	1.165
等辺山形鋼	L50×50×6	kg	4.341

2号集水桝

S=1:20



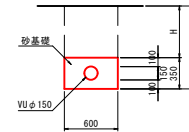
鋼鋼板蓋



2号集水桝 数量表		1箇所当り	
名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	1.208
型 枠	小型構造物	m²	10.800
基礎砕石	RC-40, t=200mm	m²	1.690
足掛金物	L250×W303	個	2.000
鋼鋼板	t=4.5mm	kg	37.000
取手(吊金具)	φ13mm, L=560mm	kg	2.330
等辺山形鋼	L50×50×6	kg	6.999

VUφ150

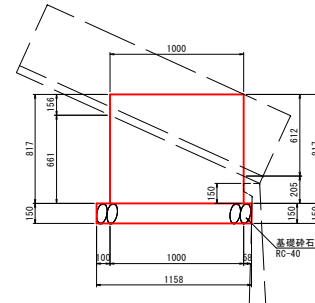
S=1:30



VUφ150 数量表		10m当り	
名 称	規 格	単位	数 量
砂		m³	1.923
VUφ150		m	10.000

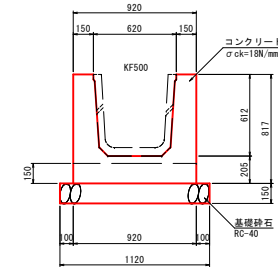
吐口工

S=1:20



KF500控除
A=0.01m²

KF500控除
A=0.34m²



吐口工 数量表		1箇所当り	
名 称	規 格	単位	数 量
コンクリート	σck=18N/mm²	m³	0.577
型 枠	小型構造物	m²	2.787
基礎砕石	RC-40, t=150mm	m²	1.288

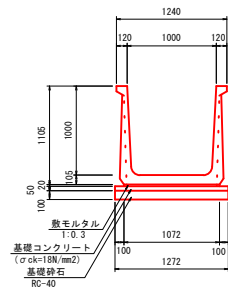
工事名	令和8年度 河川維持管理事業 下三糸排水路修繕工事その2		
図面名	構 造 図		
年月日	令和 8年 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	8 / 13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		

標準断面図

S=1:30

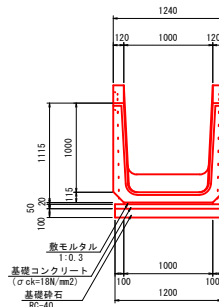
標準部

(L=96.150m)



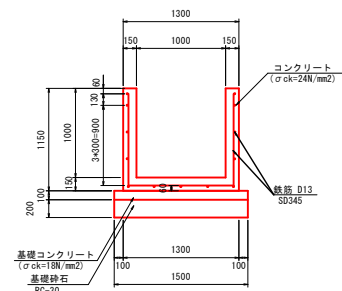
落差工

(L=15.060m)



1号現場排水路

(L=7.651m)



数量表

1式当たり

名称・規格	詳細	数量	製品参考重量
U型水路	標準 L=2000	46 本	1113 kg
1000×1000	短切 L=1000	4 本	557 kg
合計		49 本	

材料表

1式当たり

規格・名称	詳細	算式	数量
敷きモルタル	1:3	$1.072 \times 0.02 \times 96.150$	2.061 m ³
基礎コンクリート	σck=18N/mm2	$1.272 \times 0.05 \times 96.150$	6.115 m ³
同上型枠		$0.05 \times 2 \times 96.150$	9.615 m ²
基礎砂石	RC-40, t=100	1.272×96.150	122.303 m ³

数量表

1式当たり

名称・規格	詳細	数量	製品参考重量
U型水路 落差工	L=750	20 本	664 kg
1000×1000			
合計		20 本	

材料表

1式当たり

規格・名称	詳細	算式	数量
敷きモルタル	1:3	$1.000 \times 0.02 \times 15.060$	0.301 m ³
均しコンクリート	σck=18N/mm2	$1.200 \times 0.05 \times 15.060$	0.904 m ³
同上型枠		$0.05 \times 2 \times 15.060$	1.506 m ²
基礎砂石	RC-40, t=100	1.200×15.060	18.072 m ³

数量表

1m当たり

規格・名称	詳細	算式	数量
コンクリート	σck=24N/mm2		0.495 m ³
同上型枠			4.300 m ²
鉄筋	D13, SD345		29.055 kg

材料表

1m当たり

規格・名称	詳細	算式	数量
均しコンクリート	σck=18N/mm2	$1.500 \times 0.10 \times 1.00$	0.150 m ³
同上型枠		$0.10 \times 2 \times 1.00$	0.200 m ²
基礎砂石	RC-30, t=200	1.500×1.00	1.500 m ³

数量表

1式当たり

規格・名称	詳細	算式	数量
コンクリート	σck=24N/mm2	0.495×7.651	3.787 m ³
同上型枠		$(1.150 + 1.000) \times 2 \times 7.651$	32.899 m ²
鉄筋	D13, SD345	$3.24 \times 5 \times 0.995 \times 7.651 = 123.326$	
鉄筋	D13, SD345	$1.00 \times 13 \times 0.995 \times 7.651 = 98.966$	
合計		$123.326 + 98.966 = 222.292$	222.292 kg

材料表

1式当たり

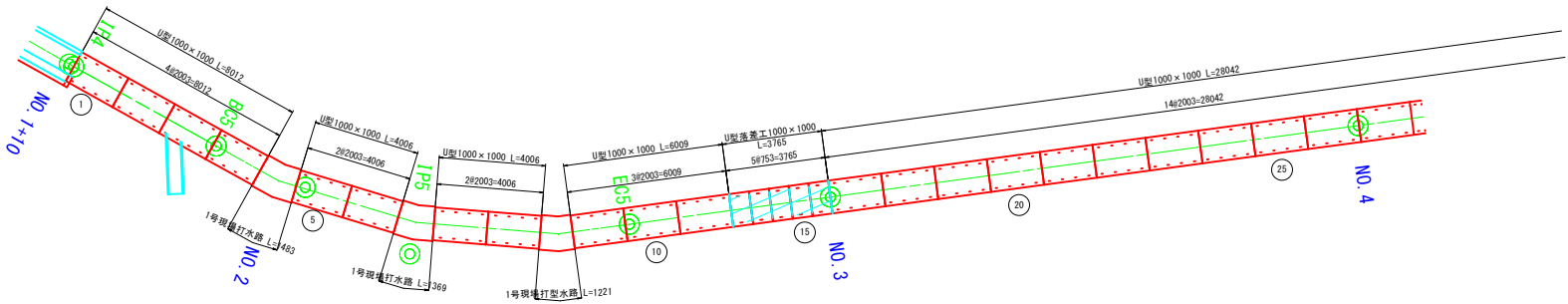
規格・名称	詳細	算式	数量
均しコンクリート	σck=18N/mm2	$1.500 \times 0.10 \times 7.651$	1.148 m ³
同上型枠		$0.10 \times 2 \times 7.651$	1.530 m ²
基礎砂石	RC-30, t=200	1.500×7.651	11.477 m ³

工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	横造図		
年月日	令和 8年 3月		
縮尺	S=1:30	図面番号	9 / 13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		

U型水路参考割付図 (1/3)

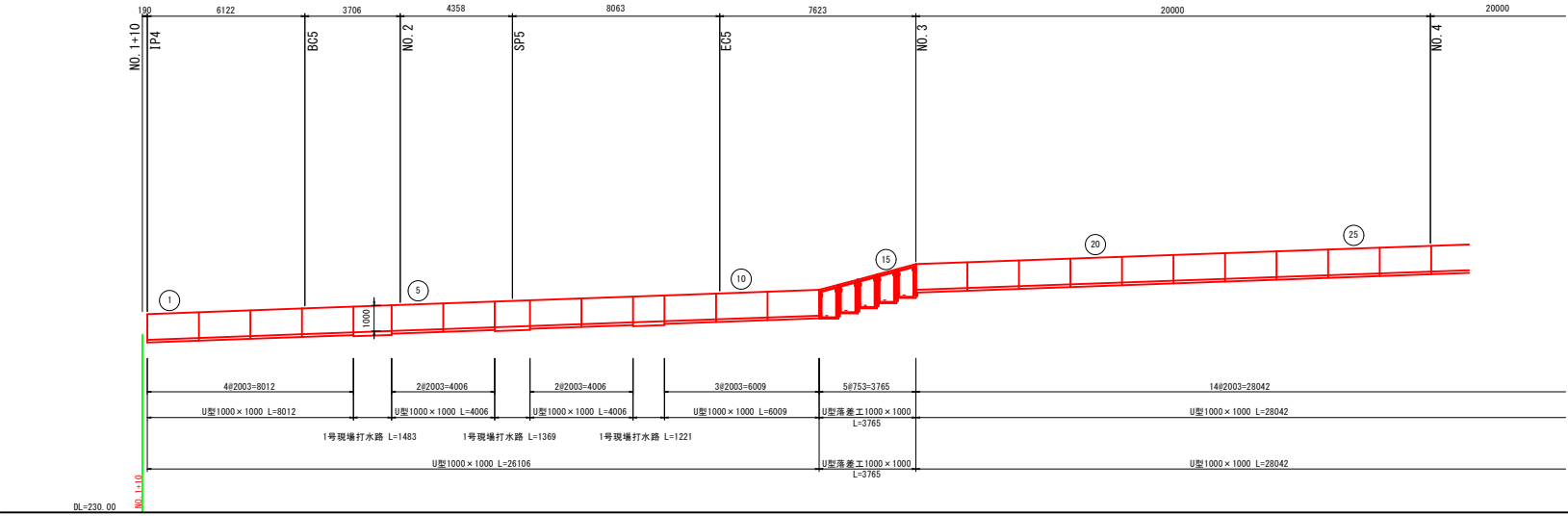
平面図

S=1:100



縦断面図

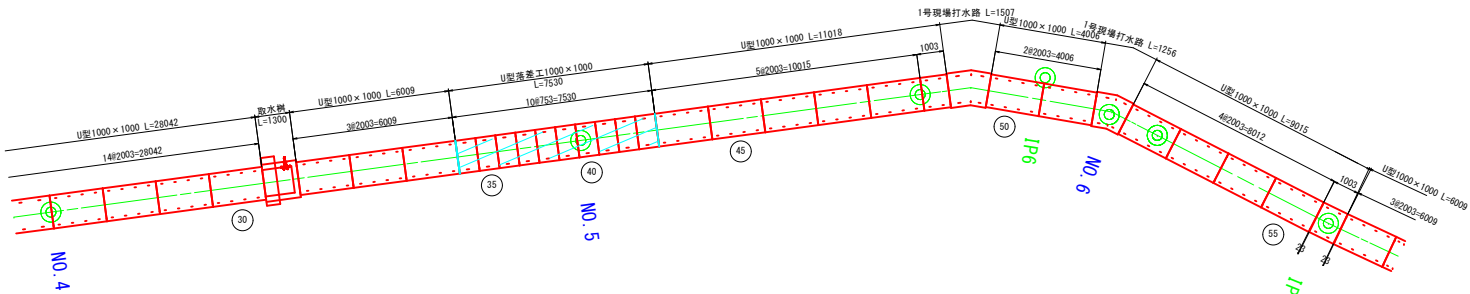
S=1:100



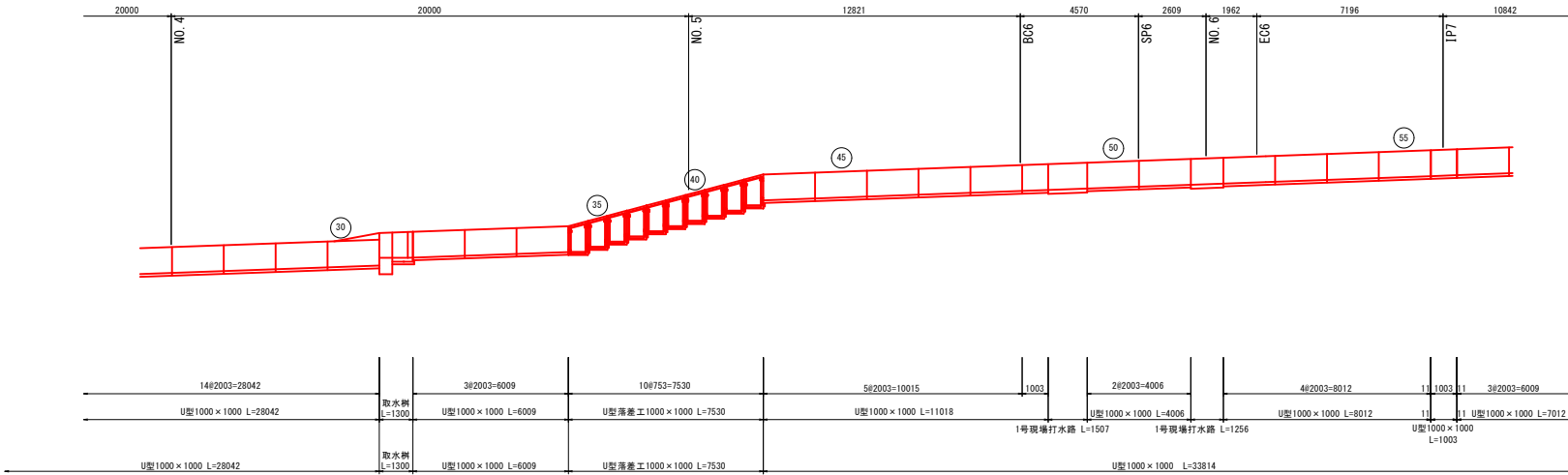
工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	横断面図		
年月日	令和 8年 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	10 / 13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		

U型水路参考割付図 (2/3)

平面図
S=1:100



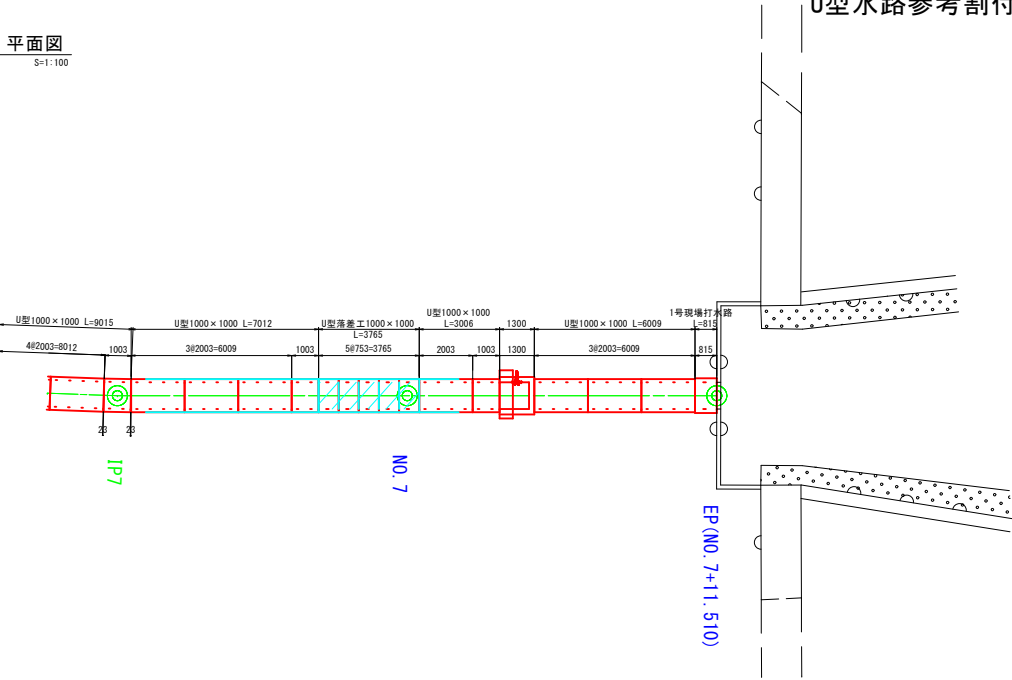
縦断面図
S=1:100



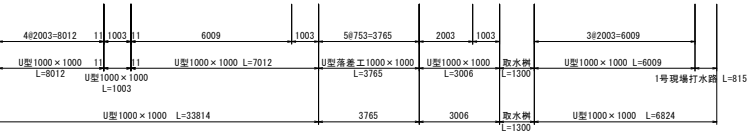
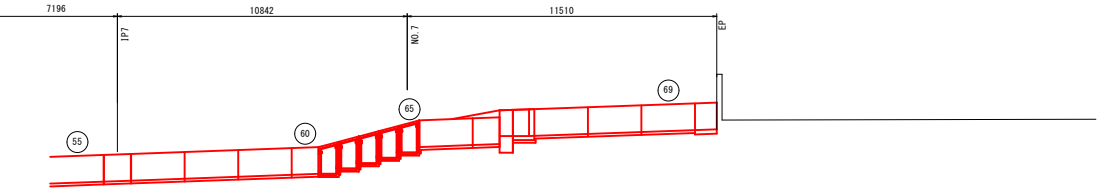
工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	構造図		
年月日	令和 8年 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	11 / 13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		

U型水路参考割付図(3/3)

平面図
S=1:100

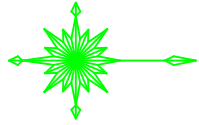


縦断面図
S=1:100



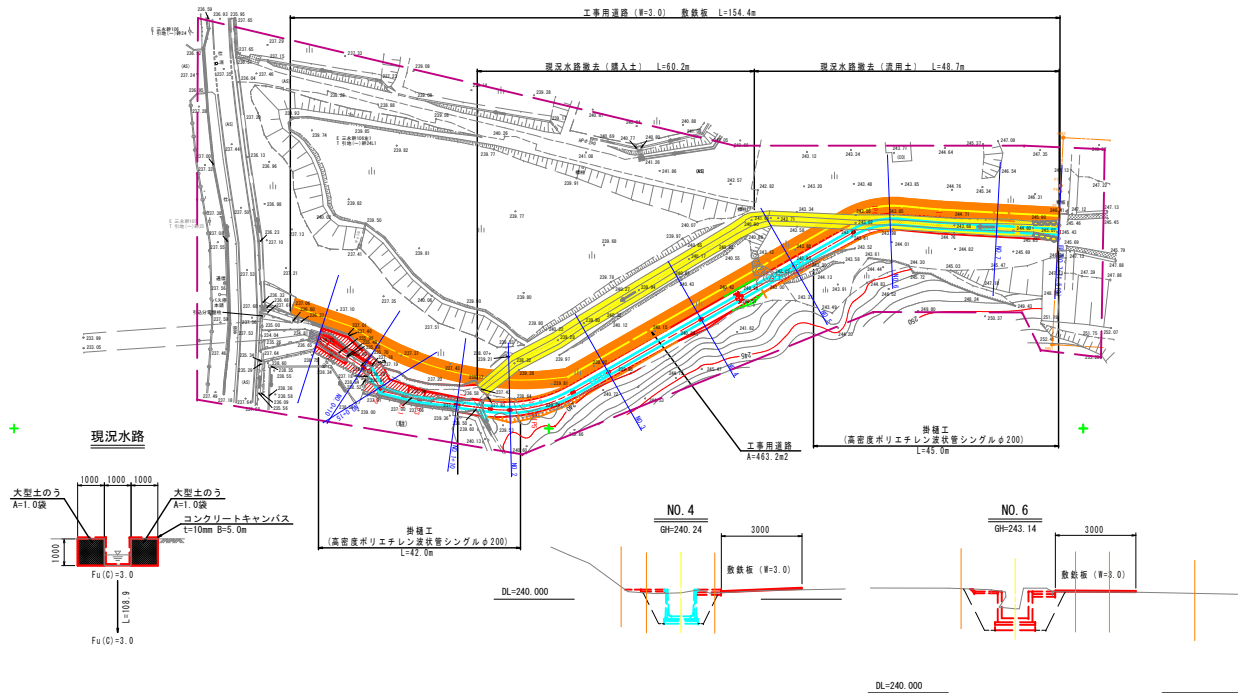
DL=230.00

工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	構造図		
年月日	令和 8年 3月		
縮 尺	S=1:100	図面番号	12/ 13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		



1:500

工事用道路平面図



設置数量表

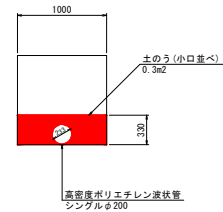
記号	種別	細別	単位	数量	備考
	工事用道路	敷設板	m ²	463.2	

撤去数量表

記号	種別	細別	単位	数量	備考
	工事用道路	敷設板	m ²	463.2	
	大型土のう	1.0×1.0	袋	218.0	
Fu(C)	埋戻(砂質土)	W1≤1m<4m	m ³	326.7	
	コンクリートキャンパス		m ³	5.4	

仮締切工

S=1:30



工事名	令和8年度 河川維持修繕事業 下三永排水路修繕工事その2		
図面名	平面図		
年月日	令和 8年 3月		
縮尺	S=1:500	図面番号	13/13
会社名			
事業者名	東 広 島 市		

参 考 図 書

工事名称 ： 令和8年度 河川維持修繕事業
 下三永排水路修繕工事その2

<注意事項>

- 1 本工事は、数量公開の対象工事です。
- 2 この数量書は適正な積算のための参考指標として数量を示すものです。
数量は参考数量であり、設計図書ではありません。内容の如何にかかわらず、契約上の拘束をするものではありません。
- 3 その他
 - ・当該工事により発生する建設発生土は、公の関与する埋立地、広島県制定の建設発生土処分先一覧表に掲載されている建設発生土リサイクルプラント、建設発生土受入地又は建設発生土受入地（一時たい積）のいずれかに搬出するものとしている。搬出先として、次の施設を見込んでいる。

種 別	施設の名称	所在地	運搬距離
建設発生土 (砂質土)	シンクコンサルタン ト株式会社田万里リ サイクルプラント	竹原市田万里町字西小寺 11358	3.2km

・

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 44 東広島市 00-08.07.01(0)		凡例 Co …コンクリート As …アスファルト DT …ダンプトラック BH …バックホウ CC …クローラクレーン TC …トラッククレーン RTC…ラフテレーンクレーン
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	01 河川工事 00 補正なし 00 補正なし 09 閉所型・月単位 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
河川修繕					Y1B02 レベル1
河川土工	1	式			Y1B0201 レベル2
掘削工	1	式			Y1B020101 レベル3
掘削 砂質土	1	式			Y1B02010101 レベル4
掘削 土砂 オープンカット 押土無し 障害無し 5,000m3未満	250	m3			SPK25040001 00
路体(築堤)盛土 砂質土	250	m3			単第0 -0001 表 Y1A01010301 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	40	m3			SPK25040004 00
法面整形工	40	m3			単第0 -0002 表 Y1B020106 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
法面整形(切土部) 砂質土	120	m2			Y1B02010601レベル4
法面整形 切土部 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	120	m2			SPK25040025 00 単第0 -0003 表
法面整形(盛土部) 砂質土	1	m2			Y1B02010602レベル4
法面整形 盛土部 法面締固め無し 現場制約無し レキ質土,砂及び砂質土,粘性土	1	m2			SPK25040025 00 単第0 -0004 表
残土処理工	1	式			Y1B020108 レベル3
土砂等運搬 土砂	230	m3			Y1B02010802レベル4
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)	230	m3			SPK25040002 00 単第0 -0005 表
残土等処分 土砂	230	m3			Y1B02010803レベル4
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処分費 シンクコンサルタント（株）田万里					F000000100 00
	230	m3			
法面工					Y2999 レベル2
	1	式			
防草コンクリート 切土法面					Y3999 レベル3
	1	式			
防草コンクリート 切土法面					Y4999 レベル4
	87	m2			
防草コンクリート σ ck=18N/mm2					V000000100 00
	87	m2			単第0 -0006 表
防草コンクリート 盛土法面					Y4999 レベル4
	3	m2			
防草コンクリート σ ck=18N/mm2					V000000100 00
	3	m2			単第0 -0006 表
擁壁工					Y2999 レベル2
	1	式			
作業土工					Y1A010201 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
床掘り 砂質土	10	m3			Y1B02020102レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	10	m3			SPK25040015 00 単第0 -0009 表
埋戻し 砂質土	2	m3			Y1B02020103レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	2	m3			SPK25040020 00 単第0 -0010 表
基面整正 砂質土	9	m2			Y1B02020104レベル4
基面整正	9	m2			SPK25040017 00 単第0 -0011 表
重力式擁壁	1	式			Y3999 レベル3
重力式擁壁 $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	14	m			Y4999 レベル4
小型擁壁 擁壁平均高さ0.5m以上0.6m未満 18-8-40BB 基礎碎石有り	2	m3			SPK25040070 00 単第0 -0012 表

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
積ブロック 控え35cm	1	式			Y3999 レベル3
積ブロック 控え35cm 間知（粗面）	27	m2			Y1A01070305 レベル4
コンクリートブロック積工(練積) 粗面ブロック 18-8-40BB	27	m2			SDT00039 00 単第0 -0013 表
手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場 単管傾斜足場	27	掛m2			S0380 00 単第0 -0014 表
胴込・裏込材(砕石) RC-40	14	m3			Y1B02050504 レベル4
胴込・裏込材(砕石) 間知・平・連節・緑化ブロック RC-40	14	m3			SPK25040046 00 単第0 -0015 表
ブロック基礎 $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	13	m			Y4999 レベル4
ブロック基礎 H=300 $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	13	m			V000000200 00 単第0 -0016 表
1号天端コンクリート $\sigma_{ck}=18N/mm^2$	6	m			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0007

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号天端コンクリート W=783	6	m			V000001500 00 単第0 -0018 表
2号天端コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	7	m			Y4999 レベル4
2号天端コンクリート W=440	7	m			V000001600 00 単第0 -0020 表
調整コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	13	m			Y4999 レベル4
調整コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	13	m			V000001700 00 単第0 -0021 表
1号止壁 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	3	箇所			Y4999 レベル4
1号止壁 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	3	箇所			V000000300 00 単第0 -0023 表
2号止壁 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	1	箇所			Y4999 レベル4
2号止壁 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	1	箇所			V000000400 00 単第0 -0026 表

本工事費 内訳表

頁0 -0008

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号嵩上工 σ ck=18N/mm2	1	箇所			Y4999 レベル4
1号嵩上工 σ ck=18N/mm2	1	箇所			V000000500 00 単第0 -0028 表
排水工	1	式			Y1L0108 レベル2
作業土工	1	式			Y1A010201 レベル3
床掘り 砂質土	430	m3			Y1B02020102 レベル4
床掘り 土砂 標準 土留方式無し 障害無し	430	m3			SPK25040015 00 単第0 -0009 表
埋戻し 砂質土	230	m3			Y1B02020103 レベル4
埋戻し 最大埋戻幅1m未満	230	m3			SPK25040020 00 単第0 -0010 表
基面整正 砂質土	190	m2			Y1B02020104 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0009

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
基面整正					SPK25040017 00
	190	m2			単第0 -0011 表
排水構造物工					Y1B020607 レベル3
	1	式			
U型水路工 1000×1000×2000 標準L=2000					Y1L07060603 レベル4
	92	m			
U型水路(1000×1000×2000)					V000000600 00
	92	m			単第0 -0030 表
U型水路工 1000×1000×1000 短切L=1000					Y1L07060603 レベル4
	4	m			
U型水路(1000×1000×1000)					V000000700 00
	4	m			単第0 -0033 表
U型水路工 1000×1000×750 落差 L=750					Y1L07060603 レベル4
	15	m			
U型水路 落差(1000×1000×750)					V000000800 00
	15	m			単第0 -0035 表
1号場所打水路 H=1000 W=1000					Y4999 レベル4
	12	m			

本工事費 内訳表

頁0 -0010

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号場所打水路 H=1000 W=1000	12	m			V000000900 00 単第0 -0037 表
2号場所打水路 H=1000 W=850	14	m			Y4999 レベル4
2号場所打水路 H=1000 W=850	14	m			V000001000 00 単第0 -0042 表
角フリューム KF500	2	m			Y4999 レベル4
角フリューム KF500	2	m			V000001100 00 単第0 -0043 表
取水柵 H=1000 W=1000	2	箇所			Y4999 レベル4
取水柵 H=1000 W=1000	2	箇所			V000001200 00 単第0 -0045 表
取水ゲート H=1000 W=300	2	箇所			Y4999 レベル4
取水ゲート H=1000 W=1000	2	箇所			V000001300 00 単第0 -0047 表

本工事費 内訳表

頁0 -0011

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
1号集水桝 σ ck=18N/mm2	1	箇所			Y4999 レベル4
1号集水桝 σ ck=18N/mm2	1	箇所			V000002000 00 単第0 -0048 表
2号集水桝 σ ck=18N/mm2	1	箇所			Y4999 レベル4
2号集水桝 σ ck=18N/mm2	1	箇所			V000002100 00 単第0 -0051 表
吐口工 σ ck=18N/mm2	1	箇所			Y4999 レベル4
吐口工 σ ck=18N/mm2	1	箇所			V000001900 00 単第0 -0053 表
底張工 σ ck=18N/mm2	1	箇所			Y4999 レベル4
底張工 σ ck=18N/mm2	1	箇所			V000001800 00 単第0 -0055 表
排水管敷設 VU φ 150	13	m			Y4999 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0012

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
VU φ 150					V000002200 00
舗装工	13	m			単第0 -0056 表 Y2999 レベル2
コンクリート舗装工	1	式			Y1A011108 レベル3
コンクリート舗装工 σ ck=18N/mm2	1	式			Y1L06081603 レベル4
コンクリート舗装 σ ck=18N/mm2 σ	145	m2			V000001400 00
防草コンクリート t=7cm	145	m2			単第0 -0058 表 Y4999 レベル4
コンクリート打設工 防草コンクリート Co厚さ70mm 18-8-20BB	95	m2			S1040011 00
付属物設置工	95	m2			単第0 -0061 表 Y1A0308 レベル2
防護柵工	1	式			Y1B010601 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0013

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
防護柵 転落防止柵 H=1100	11	m			Y1M06020404 レベル4
防護柵設置工(Gp) 土中建込 塗装品_Gp-Bp-2E [規]20m未満	11	m			SS000131 00 単第0 -0062 表
仮設工	1	式			Y1B0208 レベル2
工事用道路工	1	式			Y1B020801 レベル3
工事用道路盛土 砂質土	170	m3			Y1B02080101 レベル4
路体(築堤)盛土 施工幅員2.5m以上4.0m未満	180	m3			SPK25040004 00 単第0 -0002 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)	200	m3			SPK25040002 00 単第0 -0063 表
ほぐし土(真砂土) 光陽産業(株)西条営業所	240	m3			F000000300 00
敷鉄板 22×1524×3048,802kg/枚	463	m2			Y1B02080104 レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0014

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
敷鉄板設置					S1050041 00
	463	m2			単第0 -0064 表
敷鉄板設置					S1050043 00
	463	m2			単第0 -0066 表
敷鉄板賃料 22×1524×3048,802kg/枚 賃貸期間87日					S1050029 00
	100	枚			単第0 -0067 表
仮設排水路撤去					Y3999 レベル3
	1	式			
既設大型土のう撤去 撤去・処分					Y1B02080111レベル4
	218	袋			
大型土のう撤去 設置作業半径_6m以下 設置面高さ_-3m H 2m					S1050057 00
	218	袋			単第0 -0068 表
土砂等運搬 標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む) D1D区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)					SPK25040002 00
	180	m3			単第0 -0005 表
現場発生品及び支給品運搬 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)					SPK25040411 00
	0.614	t			単第0 -0070 表
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					#0041

本工事費 内訳表

頁0 -0015

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
発生土処分費 シンクコンサルタント(株)田万里	180	m3			F000000100 00
廃プラスチック 耐光性大型土のう袋 トラスト	2	m3			F0000001200 00
コンクリートキャンパス処分 t=10mm	5	m3			Y4999 レベル4
構造物とりこわし工(無筋構造物) 機械施工	5	m3			SDT00031 00
舗装版取壊し積込工 舗装厚 0cm超え10cm以下	540	m2			単第0 -0071 表 SQ004 00
殻運搬 Co(無筋)構造物とりこわし DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)	5	m3			単第0 -0072 表 SPK25040155 00
【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる					単第0 -0074 表 #0041
コンクリートキャンパス処分費 (有)トラスト	5	m3			F0000001100 00
架樋工	1	式			Y3999 レベル3

本工事費 内訳表

頁0 -0016

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
暗渠排水管 無孔管 φ200	87	m			Y1A01111408 レベル4
暗渠排水管 据付・撤去 波状管 200～400mm シングル 合成樹脂排水材 呼び径200mm	87	m			SPK25040093 00 単第0 -0075 表
水替工	1	式			Y1B020806 レベル3
ポンプ排水 排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満 作業時排水	38	日			Y1B02080601 レベル4
ポンプ設置・撤去	3	箇所			SHD10037 00 単第0 -0076 表
ポンプ運転工 排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満 作業時排水	38	日			SG1D0107001 00 単第0 -0078 表
仮締切工	0.6	m2			Y4999 レベル4
土のう仕拵・積立・撤去	0.6	m2			V000002300 00 単第0 -0079 表
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					

本工事費 内訳表

頁0 -0017

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
運搬費					Z0004
運搬費					YZZ04 レベル2
運搬費	1	式			YZZ04001 レベル3
仮設材運搬費	1	式			YZZ04001004 レベル4
仮設材等(鋼矢板,H鋼,覆工板,敷鉄板等)運搬 運搬距離 6.7km 製品長 12m以内	80.2	t			S1000007 00
	1	式			単第0 -0080 表
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					

本工事費 内訳表

頁0 -0018

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * * 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事費計 * *					
* * 契約保証費計 * *					

施工単価表

掘削
土砂 オープンカット 押土無し
機械構成比: 42.72% 労務構成比: 37.91% 材料構成比: 19.37% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 331.59000

SPK25040001 障害無し 5,000m3未満

単第0 -0001 表 1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3	42.72%		バックホウ(クローラ型) 標準型・超低騒音型・排3 山積0.8/平積0.6m3		MTPC00128 MTPT00128
運転手(特殊)	37.91%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	19.37%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=2 押土無し E=3 5,000m3未満			B=1 オープンカット D=1 障害無し		

施工単価表

路体(築堤)盛土
施工幅員2.5m以上4.0m未満

SPK25040004

単第0 -0002 表

1
標準単価： m3 当り
857.60000

機械構成比： 15.30% 労務構成比： 76.16% 材料構成比： 8.54% 市場単価構成比： 0.00%

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>後方超小旋回バックハウ(クローラ型) 山積0.28m3(平積0.2) 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	8.01%		バックハウ(クローラ型) [後方超小旋回型] 山積0.28m3(平積0.2m3)		KTPC00054 KTPT00054
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	7.29%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
運転手(特殊)	67.28%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
普通作業員	8.88%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	8.54%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 施工幅員2.5m以上4.0m未満					

施工単価表

頁0 -0021

法面整形
切土部 現場制約無し
機械構成比: 9.24% 労務構成比: 81.28% 材料構成比: 9.48% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 918.97000

SPK25040025
レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

単第0 -0003 表
1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	9.24%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	38.72%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	22.32%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	20.24%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	9.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 切土部 D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土			C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0022

法面整形

盛土部 法面締固め無し 現場制約無し

機械構成比: 11.87%

SPK25040025

レキ質土,砂及び砂質土,粘性土

労務構成比: 75.95%

材料構成比: 12.18%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0004 表

1

標準単価:

m2

当り

453.58000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	11.87%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	33.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
運転手(特殊)	28.67%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	13.66%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	12.18%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 盛土部 C=2 現場制約無し E=1 -(全ての費用)			B=2 法面締固め無し D=2 レキ質土,砂及び砂質土,粘性土		

施工単価表

頁0 -0023

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 875.29000

SPK25040002

DID区間無し 距離4.0km以下(3.0km超)

単第0 -0005 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=13 距離4.0km以下(3.0km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0024

防草コンクリート

V000000100

單第0 -0006 表

$$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$$

10

m2

当日

[illegible]

施工単価表

コンクリート打設工		S1040011	単第0 -0007 表		
防草コンクリート Co厚さ70mm		18-8-20BB	100	m2	当り
名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.600	人			
特殊作業員	1.100	人			
普通作業員	1.900	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	8.470	m3			
機-28_バックホウ運転(賃料) クレーン付1.7t吊_山積0.28m3	0.890	日			単第0-0008 表
諸雑費	4.0	%			#09
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=2 施工幅 1.0m超2.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)			B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		

施工単価表

頁0 -0026

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付1.7t吊 山積0.28m3

S9035

單第0 -0008 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

床掘り
土砂 標準
機械構成比: 22.47% 労務構成比: 53.87% 材料構成比: 23.66% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 244.12000

SPK25040015
土留方式無し 障害無し

単第0 -0009 表
1
m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	22.47%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
運転手(特殊)	53.87%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	23.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 土砂 C=1 土留方式無し E=1 -(全ての費用)			B=1 標準 D=1 障害無し		

施工単価表

埋戻し

SPK25040020

単第0 -0010 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95% 労務構成比: 87.50% 材料構成比: 3.55% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 3,339.70000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3	8.37%		バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・排2014 山積0.45/平積0.35m3		MTPC00159 MTPT00159
<賃>タンパ(ランマ) 質量60～80kg	0.58%		タンパ及びランマ 質量60～80kg		KTPC00020 KTPT00020
普通作業員	53.26%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	25.42%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	8.82%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.72%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	0.83%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
積算単価			積算単価		EP001
A=4 最大埋戻幅1m未満			D=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0029

埋戻し

SPK25040020

單第0 -0010 表

最大埋戻幅1m未満

1

m3 当り

機械構成比: 8.95%

勞務構成比: 87.50%

材料構成比: 3.55%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

3,339.70000[illegible]

施工単価表

頁0 -0030

基面整正

SPK25040017

單第0 -0011 表

1

m2 当り

機械構成比: 0.00% 勞務構成比: 100.00% 材料構成比: 0.00% 市場單價構成比: 0.00%

標準単価： 508.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0031

小型擁壁 SPK25040070 単第0 -0012 表
 擁壁平均高さ0.5m以上0.6m未満 18-8-40BB 基礎碎石有り 1 m3 当り
 機械構成比: 3.39% 労務構成比: 79.04% 材料構成比: 17.57% 市場単価構成比: 0.00% 標準単価: 122,090.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t	2.77%		バックハウ(クローラ型) 後方超小旋回・超低騒音・C機能・排2014 山積0.45/平積0.35m3,吊能力2.9t		MTPC00160 MTPT00160
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	27.33%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	23.71%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.64%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	17.14%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	0.35%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0032

小型擁壁

SPK25040070

单第0 -0012 表

擁壁平均高さ0.5m以上0.6m未満

18-8-40BB 基礎碎石有り

1 m3 当り

機械構成比:	3.39%	労務構成比:	79.04%	材料構成比:	17.57%	市場単価構成比:	0.00%
--------	-------	--------	--------	--------	--------	----------	-------

標準単価： 122,090.00000

[illegible]

施工単価表

コンクリートブロック積工(練積)
粗面ブロック

SDT00039
18-8-40BB

単第0 -0013 表

1 m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
昼間_ブロック積工【手間のみ】	1.000	m2			
時間的制約なし					
コンクリート積みブロック-粗面-<JISA5371> 280×420×350,参考質量41.2kg以上 8.5個/m2	8.500	個			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.246	m3			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	0.112	m3			
諸雑費	1	式			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 昼間施工 C=1 18-8-40BB F=1 18-8-40BB			B=1 - E=1 - H=0.1 裏込コンクリートの厚さ(m)		
I=2 粗面ブロック L=1 時間的制約なし			K=8.5 ブロックm2当り使用量(個/m2)		

施工単価表

頁0 -0034

手摺先行型枠組・単管・単管傾斜足場
単管傾斜足場

S0380

単第0 -0014 表

100

掛m2 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	1.500	人			
とび工	4.500	人			
普通作業員	2.700	人			
<作>ラフテレーンクレーン(油圧伸縮ジブ型) 25t吊,オペレータ付 排1~3,2011,2014	0.800	日			
諸雑費	33	%			#09
*** 合計 ***	100	掛m2			
*** 単位当たり ***	1	掛m2			
A=3 単管傾斜足場 C=0 潮待割増			B=1 安全ネットを設置しない		

施工単価表

頁0 -0035

胴込・裏込材(碎石)

SPK25040046

単第0 -0015 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

1

m3 当り

機械構成比: 9.31%

労務構成比: 67.69%

材料構成比: 23.00%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

7,183.40000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	9.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
普通作業員	35.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	19.69%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	12.06%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	18.87%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.13%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 間知・平・連節・緑化ブロック			B=1 RC-40		

施工単価表

頁0 -0036

胴込・裏込材(碎石)

SPK25040046

單第0 -0015 表

間知・平・連節・緑化ブロック

RC-40

機械構成比: 9.31% **労務構成比:**

67.69%

材料構成比: 23.00%

23.00%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

標準単価：¹

1

m3 当り

7,183.40000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0037

ブロック基礎 H=300

V000000200

單第0 -0016 表

10 m 当り

$$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0038

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

単第0 -0017 表

18-8-40BB

基礎砕石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.09%

労務構成比:

67.80%

材料構成比:

30.11%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

81,736.00000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	1.47%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.62%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
普通作業員	18.74%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
型わく工	17.98%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
土木一般世話役	10.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	10.17%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	25.85%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0039

現場打基礎コンクリート

SPK25040050

单第0 -0017 表

18-8-40BB

基礎碎石有り

1

m3 当り

機械構成比: 2.09%

勞務構成比：

67.80%

材料構成比: 30.11%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

81,736.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0040

1号天端コンクリート

V000001500

單第0 -0018 表

10 m 当り

W=783

[illegible]

施工単価表

頁0 -0041

現場打天端コンクリート

SPK25040053

単第0 -0019 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.43%

労務構成比: 63.99%

材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

65,822.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	2.43%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
型わく工	21.93%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	15.12%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	10.73%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	7.30%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	32.10%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.48%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		E9999

施工単価表

頁0 -0042

現場打天端コンクリート

SPK25040053

單第0 -0019 表

18-8-40BB

一般養生

1

m3 当り

機械構成比: 2.43%

勞務構成比：

63.99%

材料構成比: 33.58%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

65,822.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0043

2号天端コンクリート
W=440

V000001600

單第0 -0020 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0044

調整コンクリート

V000001700

單第0 -0021 表

10 m 当り

$$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0045

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0022 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0046

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0022 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

勞務構成比：

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0047

1号止壁

V000000300

單第0 -0023 表

$$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$$

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0048

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0024 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比:

37.14%

材料構成比:

59.44%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPCD0010 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0049

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0024 表

小型構造物 18-8-40BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159

単第0 -0025 表

小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

1
標準単価:

箇所 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		44.28%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		30.82%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		11.86%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=2	小型構造物		

施工単価表

頁0 -0051

2号止壁

V000000400

單第0 -0026 表

10

箇所 当り

$$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$$
[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
小型構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0027 表

1
標準単価:

m2 当り
9,147.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
型わく工	44.28%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	30.82%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.86%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
積算単価			積算単価		EP001
A=1 一般型枠 C=1 -(全ての費用)			B=2 小型構造物		

施工単価表

頁0 -0053

1号嵩上工
 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

V000000500

單第0 -0028 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0054

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0029 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.33% 労務構成比:

78.32%

材料構成比: 16.35%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,263.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.30%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	37.64%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.90%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	14.75%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	9.49%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	11.39%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.93%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0055

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0029 表

碎石の厚さ7.5cmを超え12.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.33% **労務構成比:**

78.32%

材料構成比: 16.35%

16.35%

市場単価構成比: 0.00%

0.00%

1
標準単価：

1

m2 当り

1,263.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0056

U型水路(1000 × 1000 × 2000)

V000000600

單第0 -0030 表

10 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0057

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0031 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
均しコンクリート

単第0 -0032 表

1
標準単価:

m2 当り
5,104.70000

労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		58.78%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		19.90%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		6.07%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=5	均しコンクリート		

施工単価表

頁0 -0059

U型水路(1000 × 1000 × 1000)

V000000700

單第0 -0033 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0060

U型側溝
材料別途 L=1000mm/本

SDT00013

單第0 -0034 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0061

U型水路 落差(1000 × 1000 × 750)

V000000800

單第0 -0035 表

15 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0062

U型側溝
材料別途 L=1000mm/本

SDT00013

單第0 -0036 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

1号場所打水路 H=1000 W=1000

V000000900

単第0 -0037 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	4.95	m3			単第0-0038 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	43.0	m2			単第0-0039 表
鉄筋 SD345 D13	0.291	t			単第0-0040 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックホウ(クレーン機能付)打設	1.500	m3			単第0-0022 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	2.00	m2			単第0-0032 表
基礎砕石 砕石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	15	m2			単第0-0041 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0064

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0038 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0065

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0038 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 勞務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0066

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK25040159
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0039 表

1
標準単価: 10,100.00000

m2 当り

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.66%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.14%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.51%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0067

鉄筋
SD345 D13

SPK25040335

単第0 -0040 表

1
t 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 69.62%

材料構成比: 30.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 406,140.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
鉄筋工	39.58%		鉄筋工		RTPC00018 RTPT00018
普通作業員	18.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
異形棒鋼<JISG3112> SD345,D13 単位質量0.995kg/m	30.38%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPC00001 TTPT00001
積算単価			積算単価		EP001
A=4 SD345 D13			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0068

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0041 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 4.78% 労務構成比:

70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,407.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	4.75%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	33.80%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	14.27%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.52%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	20.46%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.42%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0069

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0041 表

碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下

RC-40

機械構成比: 4.78% 労務構成比: 70.31%

材料構成比: 24.91%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m2 当り

1,407.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0070

2号場所打水路 H=1000 W=850

V000001000

単第0 -0042 表

10 m 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックハウ(クレーン機能付)打設	4.686	m3			単第0-0038 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	31.94	m2			単第0-0039 表
鉄筋 SD345 D13	0.299	t			単第0-0040 表
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設	1.189	m3			単第0-0022 表
型枠 一般型枠 均しコンクリート	1.00	m2			単第0-0032 表
基礎碎石 碎石の厚さ17.5cmを超え20.0cm以下 RC-40	10.67	m2			単第0-0041 表
*** 合計 ***	10	m			
*** 単位当たり ***	1	m			

施工単価表

頁0 -0071

角フリューム
KF500

V000001100

單第0 -0043 表

10 m 当日

[illegible]

施工単価表

頁0 -0072

U型側溝
材料別途 L=2000mm/本

SDT00013

單第0 -0044 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0073

取水桡

V000001200

單第0 -0045 表

H=1000 W=1000

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0074

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0046 表

小型構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

労務構成比: 37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

37,478.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.23%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	10.97%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	9.81%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	7.69%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.24%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	57.74%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.61%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0075

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0046 表

小型構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.42%

勞務構成比：

37.14%

材料構成比: 59.44%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

37,478.00000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0076

取水ゲート
H=1000 W=1000

V000001300

單第0 -0047 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0077

1号集水枋

V000002000

單第0 -0048 表

$$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$$

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0078

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0049 表

18-8-40BB

0.26m3を超え0.28m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.78%

労務構成比:

87.09%

材料構成比:

12.13%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

49,413.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.66%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックホウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.08%		バックホウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	34.67%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	26.95%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	11.00%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	11.43%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

18-8-40BB

機械構成比:0.78%

SPK25040104

0.26m3を超え0.28m3以下

労務構成比:87.09%

材料構成比:12.13%

市場単価構成比:0.00%

単第0 -0049 表

1

標準単価:

箇所 当り

49,413.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		0.41%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=3 D=1 F=1	18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設 -			C=4 E=1	0.26m3を超え0.28m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

鉄筋
SD295 D13

SPK25040335

単第0 -0050 表

1
t 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 69.62%

材料構成比: 30.38%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 406,140.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
鉄筋工	39.58%		鉄筋工		RTPC00018 RTPT00018
普通作業員	18.76%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	9.92%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
異形棒鋼<JISG3112> SD295,D13 単位質量0.995kg/m	30.38%		鉄筋コンクリート用棒鋼 SD345 D13		TTPCD0446 TTPT00001
積算単価			積算単価		EP001
A=2 SD295 D13			B=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0081

2号集水枋
 $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$

V000002100

單第0 -0051 表

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0082

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0052 表

18-8-40BB

1.15m3を超え1.22m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.99%

労務構成比: 82.82%

材料構成比: 16.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

162,690.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	0.88%		バックハウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	0.06%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
型わく工	33.87%		型わく工		RTPC00010 RTPT00010
普通作業員	21.20%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	8.89%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
特殊作業員	2.87%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材40 W/C(60%),種別(高炉)	15.39%		生コンクリート 高炉 18-8-25(20) W/C 60%		TTPCD0010 TTPT00003

施工単価表

現場打ち集水桝・街渠桝(本体)

SPK25040104

単第0 -0052 表

18-8-40BB

1.15m3を超え1.22m3以下

1

箇所 当り

機械構成比: 0.99%

労務構成比: 82.82%

材料構成比: 16.19%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

162,690.00000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油		0.50%		軽油パトロール給油			TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)				その他(材料)			EZ009
積算単価				積算単価			E9999
A=3 D=1 F=1	18-8-40BB バックハウ(クレーン機能付)打設 -			C=29 E=1	1.15m3を超え1.22m3以下 一般養生・特殊養生(練炭)		

施工単価表

頁0 -0084

吐口工

V000001900

單第0 -0053 表

1 箇所 当り

$$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0085

基礎碎石

SPK25040034

単第0 -0054 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

1

m2 当り

機械構成比: 5.04% 労務構成比:

74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

1,335.60000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックハウ(クローラ型) 山積0.8m3(平積0.6) 排1~3,2011,2014	5.01%		バックハウ クローラ型 山積0.8m3(平積0.6m3)		KTPC00018 KTPT00018
その他(機械)			その他(機械)		EK009
普通作業員	35.62%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
特殊作業員	15.04%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
運転手(特殊)	13.95%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
土木一般世話役	8.98%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 40~0mm	16.17%		再生クラッシャーラン RC-40		TTPC00008 TTPT00008
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	4.66%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0086

基礎碎石

SPK25040034

單第0 -0054 表

碎石の厚さ12.5cmを超え17.5cm以下

RC-40

機械構成比: 5.04% 労務構成比: 74.10%

材料構成比: 20.86%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：¹

m2 当り
1,335.60000

[illegible]

施工単価表

頁0 -0087

底張工

V000001800

單第0 -0055 表

$$\sigma_{ck} = 18 \text{ N/mm}^2$$

1 箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0088

VU φ 150

V000002200

單第0 -0056 表

10 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0089

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

51.18%

材料構成比:

48.82%

市場単価構成比:

0.00%

SPK25040093

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm

単第0 -0057 表

1
標準単価:

m 当り

837.85000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	36.39%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	14.79%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径150(165×5.1)	48.82%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0404 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=62 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径150mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

頁0 -0090

コンクリート舗装

V000001400

單第0 -0058 表

10

m2

当り

$$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2 \quad \sigma$$
[illegible]

施工単価表

頁0 -0091

下層路盤(歩道部)

SPK25040236

単第0 -0059 表

全仕上り厚100mm 1層施工

RC-30

1

m2 当り

機械構成比: 5.00%

労務構成比:

75.15%

材料構成比:

19.85%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

857.31000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3	2.99%		小型バックホウ(クローラ型) 後方超小旋回型・超低騒音型・排3 山積0.09/平積0.07m3		MTPC00169 MTPT00169
<賃>振動ローラ(搭乗・コンバインド式) 質量3～4t 排出ガス対策型(第1,2次基準値)低騒音	1.78%		振動ローラ(舗装用) [搭乗式コンバインド型] 質量3～4t		KTPC00009 KTPT00009
その他(機械)			その他(機械)		EK009
運転手(特殊)	27.03%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	15.84%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	15.70%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.01%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
再生クラッシャーラン 30～0mm	17.77%		再生クラッシャーラン RC-40 [標準数量]全仕上り厚100mm		TTPCD0018 TTPT00352

施工単価表

下層路盤(歩道部)

全仕上り厚100mm 1層施工

機械構成比: 5.00%

労務構成比: 75.15%

材料構成比: 19.85%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 857.31000

RC-30

SPK25040236

単第0 -0059 表

1

m2

当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
軽油 パトロール給油, 2 ~ 4KL積載車給油	1.99%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		E9999
A=100 D=1 全仕上り厚(mm) -(全ての費用)			B=3 RC-30		
【路盤材単価】 全仕上り厚(mm)/1000*路盤材単価(円) 全仕上り厚(mm):100.000(mm)					

施工単価表

頁0 -0093

コンクリート

SPK25040157

単第0 -0060 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50%

労務構成比:

34.96%

材料構成比:

61.54%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

36,531.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	3.31%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	10.07%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	9.38%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.04%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.40%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)	59.80%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00003 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	1.65%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0094

コンクリート

SPK25040157

单第0 -0060 表

無筋・鉄筋構造物 18-8-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 3.50% 勞務構成比:

34.96%

材料構成比: 61.54%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

36,531.00000

[illegible]

施工単価表

コンクリート打設工		S1040011		単第0 -0061 表		
防草コンクリート Co厚さ70mm		18-8-20BB		100 m2 当り		
名称・規格など		数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役		1.000	人			
普通作業員		3.200	人			
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度18,スランプ8,粗骨材20(25) W/C(60%),種別(高炉)		8.470	m3			
諸雑費		3.0	%			#09
* * * 合計 * * *		100	m2			
* * * 単位当たり * * *		1	m2			
A=1 施工幅 1.0m以下 C=1 - F=70 コンクリート厚さ(mm)				B=2 施工高さ -1.0m以上1.0m以下 D=1 18-8-20BB G=1 -		

施工単価表

頁0 -0096

防護柵設置工(Gp) 土中建込
塗装品 Gp-Bp-2E [規]20m未満

SS000131

單第0 -0062 表

1 m 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0097

土砂等運搬

標準 土砂(岩塊・玉石混り土含む)

機械構成比: 44.67%

労務構成比: 40.44%

材料構成比: 14.89%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価: 1,575.50000

SPK25040002

DID区間無し 距離9.5km以下(7.5km超)

単第0 -0063 表

1 m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	44.67%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	40.44%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.89%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 標準 C=1 土砂(岩塊・玉石混り土含む) E=28 距離9.5km以下(7.5km超)			B=1 バックホウ山積0.8m3(平積0.6m3) D=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0098

敷鉄板設置

S1050041

單第0 -0064 表

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0099

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0065 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0100

敷鉄板設置

S1050043

單第0 -0066 表

100

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0101

敷鉄板賃料

S1050029

單第0 -0067 表

22 × 1524 × 3048,802kg/枚

貸貸期間87日

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0103

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0069 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0104

現場発生品及び支給品運搬
クレーン装置付BT2t積2.9t吊
機械構成比: 13.79% 労務構成比: 83.40% 材料構成比: 2.81% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040411
片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)

単第0 -0070 表
1 t 当り
標準単価: 1,989.10000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t	13.79%		トラック クレーン装置付 ベーストラック2t積吊能力2.9t		MTPC00154 MTPT00154
運転手(特殊)	42.15%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
特殊作業員	41.25%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	2.81%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 C=4 クレーン装置付BT2t積2.9t吊 片道運搬距離4.0km以下(2.0km超)			B=1 DID区間無し		

施工単価表

頁0 -0105

構造物とりこわし工(無筋構造物)

SDT00031

單第0 -0071 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0106

舗装版取壊し積込工
舗装厚 0cm超え10cm以下

SQ004

單第0 -0072 表

m2

当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
土木一般世話役	0.270	人			
普通作業員	0.410	人			
機-1_バックホウ運転 クローラ[標準]山積0.8m3（平積0.6m3） 排出ガス対策型1次基準	2.180	時間			単第0-0073 表
諸雑費	1	式			
*** 合計 ***	100	m2			
*** 単位当たり ***	1	m2			
A=1 舗装厚 0cm超え10cm以下 C=2 排出ガス対策型1次基準			B=5	バックホウ山積0.80m3(平積0.60m3)	

施工単価表

頁0 -0107

機-1_バックホウ運転

S9006

單第0 -0073 表

クローラ[標準]山積0.8m³ (平積0.6m³)

排出ガス対策型1次基準

時間 当り

[illegible]

施工単価表

殻運搬
Co(無筋)構造物とりこわし
機械構成比: 40.77% 労務構成比: 44.82% 材料構成比: 14.41% 市場単価構成比: 0.00%

SPK25040155
DID区間無し 運搬距離3.3km以下(1.6km超)

単第0 -0074 表

1
標準単価: 1,105.90000

m3 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	40.77%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	44.82%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	14.41%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=1 Co(無筋)構造物とりこわし C=1 DID区間無し E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=14 運搬距離3.3km以下(1.6km超)		

施工単価表

頁0 -0109

暗渠排水管

SPK25040093

単第0 -0075 表

据付・撤去 波状管 200～400mm

シングル 合成樹脂排水材 呼び径200mm

1 m 当り

機械構成比: 0.00%

労務構成比: 11.39%

材料構成比: 88.61%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

5,307.30000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	7.89%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	3.50%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
合成樹脂排水材(高密度ポリエチレン管) <シングル構造>内面波状管(有孔・無孔) 呼び径200mm	88.61%		暗渠排水管 波状管 呼び径300mm 高密度ポリエチレン管(シングル構造)		TTPCD0271 TTPT00191
積算単価			積算単価		E9999
A=3 据付・撤去 C=2 200～400mm F=1 継手材料費要 H=0 現場の状況による材料損料率の率乗算			B=3 波状管 D=39 シングル 合成樹脂排水材 呼び径200mm G=2 期間3ヶ月未満(損料率0.2) I=1 -(全ての費用)		
【管材料単価】					
管材料単価(円) * (材料損料率 + (材料損料率 * 現場状況による材料損料率の率乗算))					

施工単価表

頁0 -0110

ポンプ設置・撤去

SHD10037

單第0 -0076 表

箇所 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0111

機-28_バックホウ運転(賃料)
クレーン付2.9t吊 山積0.8m3

S9035

單第0 -0077 表

目 当り

[illegible]

施工単価表

ポンプ運転工

SG1D0107001

単第0 -0078 表

排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満

作業時排水

1

日 当り

名称・規格など	数量	単位	単価	金額	備考
特殊作業員	0.14	人			
軽油 パトロール給油,2～4KL積載車給油	22	L			
<賃>建設用ポンプ(水中ポンプ) 口径150mm,揚程10m 7.5kw	1.200	日			1*1.2
<賃>発動発電機(ディーゼル発電機) 定格容量25kVA 排出ガス対策型(第1,2,3次基準値)低騒音	1.200	日			1*1.2
諸雑費	3	%			#09
*** 単位当たり ***	1	日			
A=1 排水量 0(m3/h)以上40(m3/h)未満			B=1 作業時排水		

施工単価表

頁0 -0113

土のう仕拵・積立・撤去

V000002300

單第0 -0079 表

10

m2

当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0114

仮設材等(鋼矢板, H鋼, 覆工板, 敷鉄板等)運搬	S1000007
運搬距離 6.7km	製品長 12m以内

單第0 -0080 表

1 式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0115

基本運賃

S1000009

單第0 -0081 表

運搬距離 6.7km

製品長 12m以内 運搬質量 90.626t

式 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0116

積込み,取卸しに要する費用

S1000009

單第0 -0082 表

式 当り

[illegible]

本工事（附帯工事）費内訳表

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	実数量	摘 要
本工事費								
	土工							
		切土	砂質土		m3	250	249.0	
		盛土	砂質土		m3	40	42.1	
		残土処理	砂質土		m3	230	230.9	地山量
			砂質土 （仮設土のう）		m3	180	184.5	地山量
		購入土			m3	240	240.2	ほぐし土
		法面整形	切土法面整形		m2	120	119.5	
			盛土法面整形		m2	0.8	0.8	
	法面工							
		切土法面工	防草 コンクリート	t=7cm	m2	87	87.0	
		盛土法面工	防草 コンクリート	t=7cm	m2	3	2.6	
	擁壁工							
		作業土工	床掘	砂質土	m3	10	11.7	
			埋戻	砂質土	m3	2	2.0	
			基面整正	砂質土	m2	9	9.1	
		重力式擁壁 (W2-S-15-A-1)	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	2	2.0	
			型枠		m2	14	14.3	
			基礎碎石	RC-40, t=15cm	m2	9	8.6	
			目地材		m2	0.1	0.1	
		積ブロック	積ブロック	控え35cm	m2	27	27.2	
			裏込碎石		m3	14	14.2	
			1号天端 コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m	6	6.3	
			2号天端 コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m	7	6.6	
			調整 コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m	13	12.9	
			ブロック基礎	H=300	m	13	12.9	
			止め壁	1号	箇所	3	3.0	
				2号	箇所	1	1.0	

費 目	工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計上数量	実数量	摘 要
		1号嵩上工	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.2	0.2	
			型枠		m2	2	1.6	
			基礎碎石	RC-40, t=10cm	m2	1	1.4	
		底張工	コンクリート	B=1000	m3	2	1.5	
			型枠		m2	0.5	0.5	
			均し コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.6	0.6	
	排水工							
		作業土工	床掘	砂質土	m3	430	433.2	
			埋戻	砂質土	m3	230	226.5	
			基面整正	砂質土	m2	190	185.6	
		排水構造物	U型水路	Uフリューム 1000×1000	式	1	1.0	
			1号現場打水路	現場打ち 1000×1000	m	12	12.0	
			2号現場打水路	現場打ち 850×1000	m	14	14.4	
			角フリューム	KF-500	m	2	2.0	
			取水柵		箇所	2	2.0	
			ゲート	1000×300	箇所	2	2.0	一般図のみ
			ゲート基礎		箇所	2	2.0	
			1号集水柵		箇所	1	1.0	
			2号集水柵		箇所	1	1.0	
			VUφ150		m	13	13.0	
			吐口工		箇所	1	1.0	
	舗装工							
		管理道舗装	表層	コンクリート版, t=10cm	m2	145	145.1	
			路盤	RC-30, t=10cm	m2	145	145.1	
		張コンクリート	t=7cm		m2	95	94.9	
	防護柵工							
		防護柵	転落防止柵	H=1130	m	11	11.3	

[illegible]

土 量 配 分 表

(単位:m³)

掘 削 ・ 撤 去	土質	工 種	地山量
	砂質土	C	249.0

$$\begin{aligned} &0.0 \div 2.0 = 0.0 \\ &0.0 \times 126 = 0.0\text{kg} \\ &0.0\text{t} \end{aligned}$$

種別		t	t
		運搬	処分

購入土	
土 質	土 量
砂質土 ほぐし土	240.2

※大型土のう撤去残土:218÷1.2=181.7m3

床 掘	土質	工 種	地山量
	砂質土	擁壁工 E(SF)	11.7
	砂質土	排水工 E(SF)	433.2
	計	E(SF)	444.9

$$249.0 \div 0.9 = 276.7$$

$$249.0 + 202.2 - 374.6 \div 0.9 = 230.9$$

(埋戻の内購入土を控除)

$$555.2 - 180.6 = 374.6$$

盛 土	工 種	土 量
	B	42.1
	Σ B	42.1

残土処理	
土 質	土 量
砂質土	230.9
砂質土 (仮設土のう)	184.5

埋 戻	工 種	土 量
	擁壁工 FU	2
	排水工 FU	226.5
	仮設工 FU (購入土)	180.6
	仮設工 FU (流用土)	146.1
	計	555.2

[illegible]

計第 表 土 工 計 算 書

測 点		切土			盛土				平 均	積
		C	平 均	積	B	平 均	積			
NO. 0	-	2. 1	-	-						
	6. 5	2. 1	2. 10	13. 7						
	-	0. 0	-	-						
NO. 0+10	3. 5	0. 2	0. 10	0. 4						
	0. 9	0. 0	0. 10	0. 1						
	-				0. 0	-	-			
NO. 0+15	3. 6				2. 7	1. 35	4. 9			
NO. 1+10	15. 0				1. 7	2. 20	33. 0			
	-	0. 0	-	-						
NO. 2	3. 5	3. 6	1. 80	6. 3						
NO. 3	20. 0	0. 6	2. 10	42. 0						
	14. 1	0. 0	0. 30	4. 2						
	-				0. 0	-	-			
NO. 4	5. 9				0. 3	0. 15	0. 9			
	15. 4				0. 0	0. 15	2. 3			
	-	0. 0	-	-						
NO. 5	7. 4	12. 5	6. 25	46. 3						
NO. 6	20. 0	0. 2	6. 35	127. 0						
NO. 7	20. 0	0. 6	0. 40	8. 0						
	3. 2	0. 0	0. 30	1. 0						
	-				0. 0	-	-			
NO. 7+11. 510	6. 8				0. 3	0. 15	1. 0			
合計				249. 0			42. 1			

[illegible]

計第 表 法面整形 計 算 書										
測 点		切土法面整形			盛土法面整形					
		L(C)	平 均	積	L(B)	平 均	積		平 均	積
(右岸側) NO.0	-	2.3	-	-						
	6.6	2.5	2.40	15.8						
	-				0.2	-	-			
NO.0+10	3.5				0.2	0.20	0.7			
	0.9				0.0	0.10	0.1			
	-	0.0	-	-						
NO.2	4.4	0.8	0.40	1.8						
NO.3	20.0	0.5	0.65	13.0						
	14.1	0.0	0.25	3.5						
	-	0.0	-	-						
	16.2	1.0	0.50	8.1						
NO.7	3.8	0.6	0.80	3.0						
	3.2	0.0	0.30	1.0						
小計				46.2			0.8			
合計				119.5			0.8			

[illegible]

計第表法面工計算書										
測点		切土法面工(防草コンクリート)			盛土法面工(防草コンクリート)					
		L1	平均	積	L2	平均	積			
(右岸側)	-				0.6	-	-			
NO.0+10	3.5				0.6	0.60	2.1			
	0.9				0.4	0.50	0.5			
	-	0.0	-	-						
NO.2	4.4	0.8	0.40	1.8						
NO.3	20.0	0.5	0.65	13.0						
	14.1	0.0	0.25	3.5						
	-	0.0	-	-						
	16.2	1.0	0.50	8.1						
NO.7	3.8	0.6	0.80	3.0						
	3.2	0.0	0.30	1.0						
小計				30.4			2.6			
合計				87.0			2.6			

計第 3 表 擁壁工 数量集計表					
名 称	規 格	形 状 寸 法	単 位	合 計	摘 要
作業土工					
	床掘	E(SF)	m3	11.7	砂質土
	埋戻	Fu(D)	m3	2.0	砂質土
	基面整正	K(SF)	m2	9.1	砂質土
重力式擁壁 (W2-S-15-A-1)					
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	2.0	
	型枠		m2	14.3	
	基礎砕石	RC-40, t=15cm	m2	8.6	
	目地材		m2	0.1	
積ブロック					
	積ブロック	SL	m2	27.2	(13.4+13.8)
	裏込砕石	GV	m3	14.2	(7.0+7.2)
	1号天端コンクリート		m	6.3	
	2号天端コンクリート		m	6.6	
	調整コンクリート		m	12.9	(6.31+6.63)
	ブロック基礎	H=300	m	12.9	(6.46+6.48)
	止め壁	1号	箇所	3.0	
		2号	箇所	1.0	
1号嵩上工					
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.2	
	型枠		m2	1.6	
	基礎砕石	RC-40, t=10cm	m2	1.4	
底張工					
	コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	1.5	
	型枠		m2	0.5	
	均しコンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	m3	0.6	

計第 表 作業土工(擁壁工) 計 算 書										
測点		床掘(砂質土)(m3)			埋戻(m3)			基面整正(砂質土)(m2)		
		E(SF)	平均	積	Fu(D)	平均	積	K(SF)	平均	積
NO.0	-	1.8	-	-	0.2	-	-	1.4	-	-
	6.5	1.8	1.80	11.7	0.4	0.30	2.0	1.4	1.40	9.1
合計				11.7			2.0			9.1

数量計算書 (W2-S-15-A-1)

擁壁タイプ

天 端 幅	0.150	基礎 厚	0.150
-------	-------	------	-------

前面勾配 1:0.550 基礎の出 0.100

背面勾配 1:0.000 根入れ 0.300

測点	距離	コンクリート(m3)			型わく(m2)			基礎砕石(m2)			備考
		断面積	平均	立積	長さ	平均	面積	幅	平均	面積	
	-	0.070	-	-	0.642	-	-	0.515	-	-	H=0.30
NO.1+10	9.40	0.180	0.13	1.22	1.242	0.94	8.84	0.669	0.59	5.55	H=0.58
	2.20	0.209	0.19	0.42	1.370	1.31	2.88	0.702	0.69	1.52	H=0.64
	2.50	0.070	0.14	0.35	0.642	1.01	2.53	0.515	0.61	1.53	H=0.30
計	14.10			1.99			14.25			8.60	

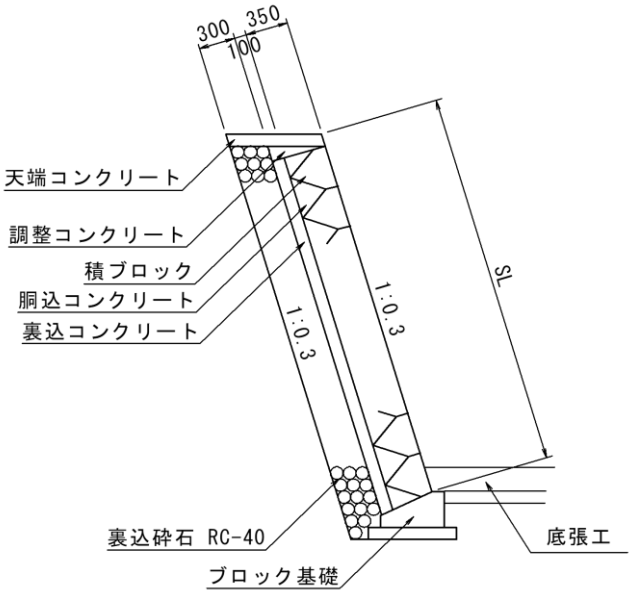
【目地材】	10 m当たり		
設置箇所	$14.1 \div 10 = 1$	=	1 箇所 (切り下げ)
平均断面	$2.0 \div 14.1$	=	0.1 m ²
設置面積	0.1×1	=	0.1 m ²

【水抜きパイプ】	7 m ² /箇所	(φ150)		
1m当り型枠	14.3÷14.10	=	1.01 m ²	
平均Hー根入れ	1.01÷(1.141+1.000)ー0.300	=	0.17 m	
設置箇所	14.10×0.17÷7	=	0 箇所	
1本当り延長	0.150+0.17×(1.14+1.00)×1/2	=	0.35 m	(5cm単位)
設置延長	0×0.35	=	0 m	

【土砂流出防止網】
設置箇所 = 水抜きパイプ設置箇所 = 0 枚

計第		表積ブロック(左岸)							計算書	
測点		積ブロック			裏込碎石			ブロック基礎	1号天端コンクリート	調整コンクリート
		SL	平均	積	GV	平均	積			
(左岸側) NO.0	-	2.18	-	-	1.1	-	-			
	1.83	2.18	2.18	4.0	1.1	1.10	2.0	1.91	1.76	1.76
	4.55	2.26	2.22	10.1	1.1	1.10	5.0	4.55	4.55	4.55
天端コンクリート控除		$6.31 \times 0.10 \times 1.044 =$			(0.7)					
合計	6.39			13.4			7.0	6.46	6.31	6.31

構 造 図



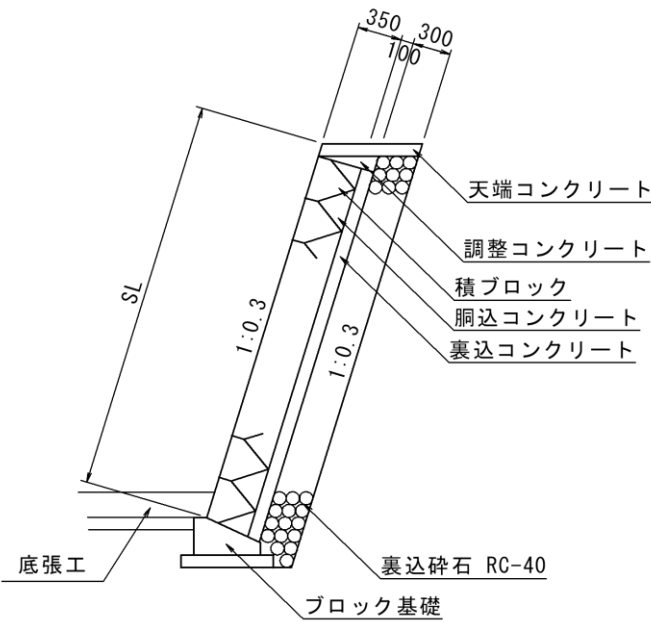
延長L= 6.39 m

平均SL= 2.10 m

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
積ブロック		別途計算書より	m2	13.40
裏込砕石		別途計算書より	m3	7.00
目地材		(設置箇所) $6.39 \div 10.0 = 0$ 箇所 (目地面積) $2.10 \times 0.45 \times 0.0 = 0.00$	m2	0.00
水抜パイプ		(対象面積) $13.4 - 6.39 \times 0.20 \times 1.044 = 12.1 \text{ m}^2$ (設置箇所) $12.1 \div 7.0 = 2$ 箇所 (1本当り長さ) $0.45 \times 1.044 = 0.47 \text{ m}$ (全延長) $0.47 \times 2 = 0.9$	m	
吸出防止材	ANマット300×300相当品		枚	

計第表積ブロック(右岸)						計算書				
測点		積ブロック			裏込碎石			ブロック基礎	2号天端コンクリート	調整 コンクリート
		SL	平均	積	GV	平均	積			
(右岸側) NO.0	-	2.18	-	-	1.1	-	-			
	2.29	2.18	2.18	5.0	1.1	1.10	2.5	2.21	2.36	2.36
	4.27	2.26	2.22	9.5	1.1	1.10	4.7	4.27	4.27	4.27
天端コンク リート控除		6.63×0.10×1.044=			(0.7)					
合計	6.55			13.8			7.2	6.48	6.63	6.63

構 造 図



延長L= 6.55 m

平均SL= 2.11 m

種 別	規 格	算 式	単 位	数 量
積ブロック		別途計算書より	m2	13.80
裏込砕石		別途計算書より	m3	7.20
目地材		(設置箇所) $6.55 \div 10.0 = 0$ 箇所 (目地面積) $2.11 \times 0.45 \times 0.0 = 0.00$	m2	0.00
水抜パイプ		(対象面積) $13.8 - 6.55 \times 0.20 \times 1.044 = 12.4 \text{ m}^2$ (設置箇所) $12.4 \div 7.0 = 2$ 箇所 (1本当り長さ) $0.45 \times 1.044 = 0.47 \text{ m}$ (全延長) $0.47 \times 2 = 0.9$	m	
吸出防止材	ANマット300×300相当品		枚	

計第 表 止め壁 計 算 書										
測 点		1号止壁			2号止壁					
				箇所			箇所			
(左岸)										
NO. 0+10付近				1.0						
NO. 0+16付近				1.0						
NO. 1+10付近							1.0			
(右岸)										
NO. 0+10付近				1.0						

計第 表 1号嵩上工 計 算 書											
測 点	距離	高さ	コンクリート			型枠			基礎砕石		
			断面	平 均	積	断面	平 均	積	断面	平 均	積
(右岸側)	-	0.08	0.02	-	-	0.26	-	-	0.16	-	-
NO.0	8.8	0.00	0.01	0.02	0.2	0.10	0.18	1.6	0.16	0.16	1.4
合計					0.2			1.6			1.4

計第表底張工計算書										
測点	距離	コンクリート			均しコンクリート			型枠		
		面積	平均	積	面積	平均	積	面積	平均	積
NO. 0	-	0.180	-	-	0.081	-	-			
	2.06	0.180	0.18	0.4	0.081	0.08	0.2			
	4.41	0.188	0.18	0.8	0.085	0.08	0.4			
階段部	平均階段幅 (0.96+1.00)/2+0.133×0.3=1.02									
	コンクリート 0.133×1.066/2×1.020×4=0.28			0.3				型枠 0.133×1.020×4=0.543		
合計	6.47			1.5			0.6			0.5

工 種	1号天端コンクリート		材 料 計 算 書	
(左岸側) 783 100 1:0.3 1:0.3 コンクリート σ ck=18N/mm2				
(10m 当り)				
名 称	規 格	算 式	単位	単位数量
コンクリート	σ ck=18N/mm2	0.783 × 0.100 × 10.0	m3	0.783
型枠	小型構造物	0.100 × 1.044 × 2.0 × 10.0	m2	2.088

工 種	2号天端コンクリート			材 料 計 算 書	
(右岸側) 440 100 コンクリート $\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$ 1:0.3 1:0.3					
(10m 当り)					
名 称	規 格	算 式	単位	単位数量	
コンクリート	$\sigma_{ck}=18\text{N/mm}^2$	$0.440 \times 0.100 \times 10.0$	m3	0.440	
型枠	小型構造物	$(0.100 \times 1.044 + 0.100) \times 10.0$	m2	2.044	

[illegible]

[illegible]

計第 表 作業土工(排水工) 計 算 書										
測 点		床掘(砂質土) (m3)			埋戻(m3)			基面整正(砂質土) (m2)		
		E(SF)	平 均	積	Fu(D)	平 均	積	K(SF)	平 均	積
U型水路 (落差)	-	3.7	-	-	1.6	-	-	1.2	-	-
NO. 3	3.8	3.7	3.70	14.1	1.6	1.60	6.1	1.2	1.20	4.6
	-	3.6	-	-	1.6	-	-	1.2	-	-
NO. 5	4.6	3.6	3.60	16.6	1.6	1.60	7.4	1.2	1.20	5.5
	2.9	3.6	3.60	10.4	1.6	1.60	4.6	1.2	1.20	3.5
	-	2.7	-	-	1.4	-	-	1.2	-	-
NO. 7	3.3	2.7	2.70	8.9	1.4	1.40	4.6	1.2	1.20	4.0
	0.4	2.7	2.70	1.1	1.4	1.40	0.6	1.2	1.20	0.5
VUΦ150	-	0.2	-	-	0.0	-	-			
NO. 7	8.5	0.6	0.40	3.4	0.4	0.20	1.7			
	3.7	0.7	0.65	2.4	0.5	0.45	1.7			
	-	0.7	-	-	0.5	-	-			
	0.8	0.7	0.70	0.6	0.5	0.50	0.4			
1号集水桝				2.4			1.9			0.8
2号集水桝				14.6			12.3			1.7
小計				74.5			41.3			20.6
合計				433.2			226.5			185.6

U型水路割付数量 集計表

(1式当り)

[illegible]

U型水路数量計算書

延長L=96.150

[illegible]

U型水路数量計算書

延長L=15.060

[illegible]

現場打ち水路数量計算書

延長 $L=7.651$

[illegible]

排水構造物											
計第		表		計 算 書							
測 点	1号・2号現場打水路		角フリューム		取水桝	ゲート	ゲート基礎	1号集水桝	2号集水桝	VUΦ150	吐口工
	1000×1000	850×1000	KF-500								
NO. 0											
NO. 0+10											
NO. 0+15	3.6										
NO. 1+10	0.8 1.5	14.2									
NO. 2		0.2	2.0								1.0
NO. 3	1.3 1.2										
NO. 4											
NO. 5					1.0	1.0	1.0				
NO. 6	1.5 1.3										
NO. 7								1.0		8.5	
NO. 7+11.510	0.8				1.0	1.0	1.0		1.0	3.7 0.8	
合計	m 12.0	m 14.4	m 2.0		箇所 2.0	箇所 2.0	箇所 2.0	箇所 1.0	箇所 1.0	m 13.0	箇所 1.0

[illegible]

計第 表 舗装工 計 算 書										
測 点		管理道舗装								
		W1	平 均	積						
NO. 0～NO. 1+10	舗装 平面図より			39. 0						
NO. 1+10	-	0. 70	-	-						
	4. 80	0. 70	0. 70	3. 4						
	-	0. 88	-	-						
NO. 2	5. 20	0. 88	0. 88	4. 6						
NO. 3	20. 00	0. 88	0. 88	17. 6						
NO. 4	20. 00	0. 88	0. 88	17. 6						
NO. 5	20. 00	0. 88	0. 88	17. 6						
NO. 6	20. 00	0. 88	0. 88	17. 6						
NO. 7	20. 00	0. 88	0. 88	17. 6						
NO. 7+11. 510	11. 50	0. 88	0. 88	10. 1						

計第 表 舗装工 計 算 書										
測 点		張コンクリート(左岸)			張コンクリート(右岸)					
		W2	平 均	積	W2	平 均	積		平 均	積
NO. 0～NO. 0+16	舗装 平面図より			13.9						
IP4	-	0.88	-	-						
	3.50	0.88	0.88	3.1						
	-	0.88	-	-						
NO. 2	3.50	0.50	0.69	2.4						
NO. 3	20.00	0.36	0.43	8.6						
NO. 4	20.00	0.88	0.62	12.4						
NO. 5	20.00	0.46	0.67	13.4						
NO. 6	20.00	0.88	0.67	13.4						
NO. 7	20.00	0.88	0.88	17.6						
NO. 7+11.510	11.50	0.88	0.88	10.1						
小計				94.9			0.0			
(左岸+右岸) 合計				94.9						

[illegible]

仮 設 工（工事用道路平面図参照）		
算 式		数量
1. 工事用道路設置		
①敷鉄板	$A = 154.4 \times 3.0$	463.2 m ²
②借地	田 $A = 256.7 \text{ m}^2$	256.7 m ²
	雑種地 $A = 43.1 \text{ m}^2$	43.1 m ²
	山林 $A = 63.8 \text{ m}^2$	63.8 m ²
	原野 $A = 31.7 \text{ m}^2$	31.7 m ²
	宅地 $A = 5.9 \text{ m}^2$	5.9 m ²
2. 工事用道路撤去		
・敷鉄板	$A = 463.2$	463.2 m ²
3. 現況水路撤去		
①大型土のう	$N = 1.0 \times 2 \times 108.9$	218.0 袋
②埋戻(砂質土) 購入度	$V = 3.0 \times 60.2$	180.6 m ³
③埋戻(砂質土) 流用土	$V = 3.0 \times 48.7$	146.1 m ³
④コンクリート キャンパス	$V = 5.0 \times 108.9 \times 0.01$	5.4 m ³
3. 水替工		
ポンプ据付撤去		3.0 箇所
4. 掛樋工		
高密度ポリエチレン 波状管シングルφ200	$L = 42.0 + 45.0$	87.0 m
5. 仮締切工		
土のう(小口並べ)	$A = (1.000 \times 0.330 - (3.14 \times 0.233^2 \div 4)) \times 2$	0.6 m ²